

Michi na Nōda

立教大学観光学部 西川研究室

目次

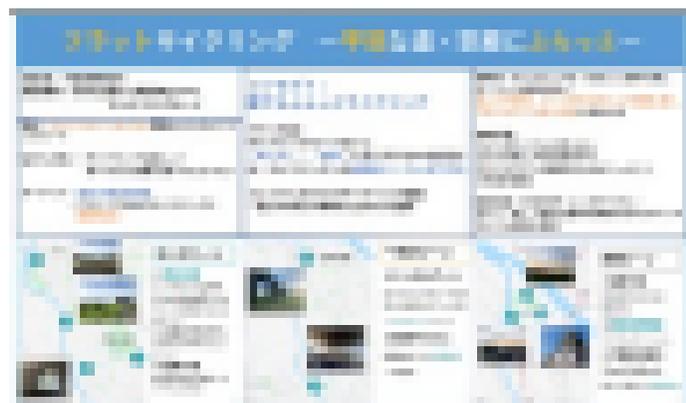
- ① プロジェクト概要
- ② 昨年度までの取り組み
- ③ 今年度の取り組み
 1. 今年度の取り組み流れ
 2. 野田アウトドアスポーツフェスタ
 - ・ アンケート調査
 - ・ ヒアリング調査
 3. リーフレット作成
- ④ まとめ

1. プロジェクト概要

野田プロジェクト“Michi no Noda”とは

野田市観光振興協議会の事業として、立教大学観光学部西川研究室が江戸川沿いのサイクリングロードを中心に観光まちづくり・観光振興を行っていくもの

本学部生が2019年に「大学生観光まちづくりコンテスト 関東River Cyclingステージ」において、野田市を対象に作成したプランが優秀賞を受賞したことがきっかけで始まった。



↑プラン概要



↑コンテスト受賞メンバー

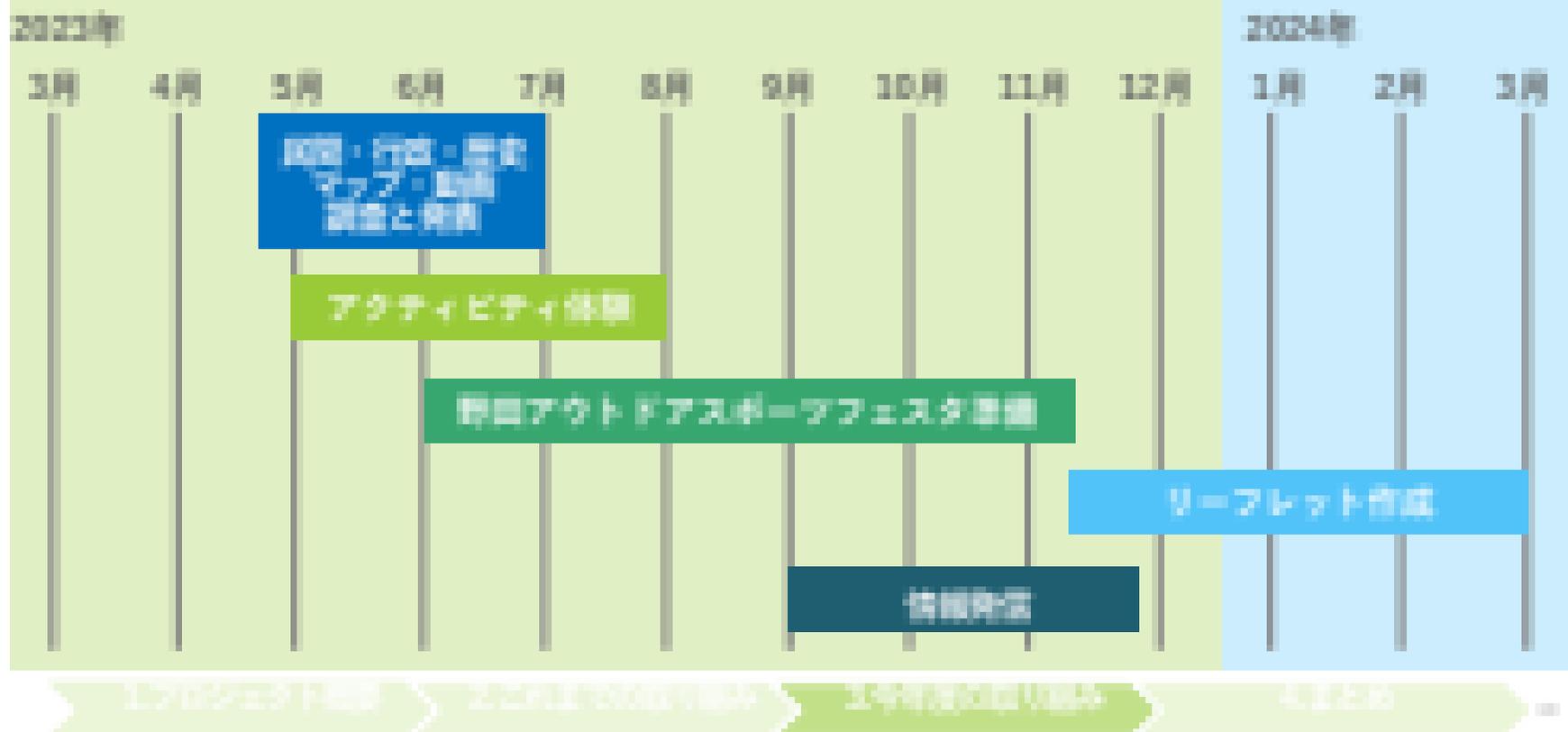
2.昨年度までの取り組み

昨年度までの取り組みの概要

サイクリングロード設けや高知下の利活用、サイクリングロードと地域資源を結んだ魅力発信、サイクリングコースの提案など、自転車と野田市らしさを組み合わせた観光振興を行ってきた。



3.今年度の取り組み



2023年

- 3月 ● 2023年度報告会参加、市民会館訪問
- 6月 ● 県立中央病院、こまの通りの里・鈴木寛光記念会館訪問、サイクリングロード実行
- 池田公園訪問、カヌー体験
※2回野田アウトドアスポーツフェスタ打ち合わせ
- マップ・動画プレゼン作成・意見交換会
- 7月 ● 先進地調査
つくは路へ進行ふりかへロード
- 8月 ● 県立中央病院訪問、開館花火大会
※2回野田アウトドアスポーツフェスタ打ち合わせ

- 9月 ● 合同ゼミにて野田プロジェクト活動報告
- 県立中央病院訪問、新口回野田アウトドアスポーツフェスタ打ち合わせ
- 11月 ● 平塚市のゼミブースにて野田市町連活動報告
- roomにて野田アウトドアスポーツフェスタ開催打ち合わせ
- 野田アウトドアスポーツフェスタ開催

2024年

- 1月 ● リーフレット作成に向け4回訪問
- 2月 ●
- 3月 ●

行政・民間・歴史の3組に分かれて野田について調査し、発表した
調べた内容から何ができるのか、知識をどのように活かせるのかなど検討した



15/07/28 F 100



22/11/06 W 100



30/09/03 W 100

4/12/25

熱気球体験

野田市スポーツ公園にて熱気球に基礎、飛行機キットを作成し飛ばした
初心にはない広々とした公園だからこそできる遊び方を体験した



15分～30分程度



20分～30分程度



30分～60分程度

45分～

カヌー体験

野田同窓カヌークラブ様の指導のもと、カヌーを体験
サイタリングではない野田市の河川空間の使い方を体験し、サイタリング以
外の魅力を知ってもらうにはどうしたらいいのか、サイタリングロード沿いの河
川空間利用について考えるきっかけになった



15分間の体験



22分間の体験



30分間の体験

45分間

サイタリング体験

野田市役所から江戸川サイタリングロードを経由し、同宮城博物館まで走行サイタリングを通して、同宮城空場やNODICE、のどかな田園風景などの様々な地域の魅力を発見した



15時30分～17時



17時30分～18時30分



18時30分～19時30分

4月25日

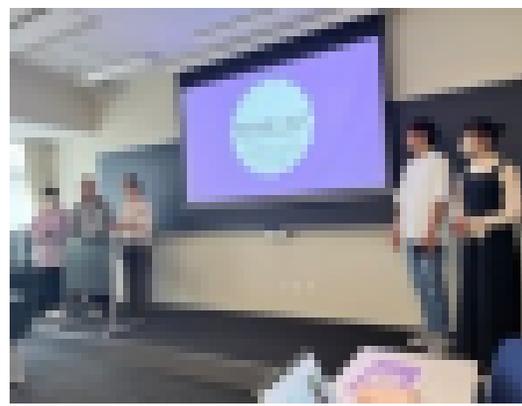
動画やマップを用いて野田市の魅力を発信すべく、マップ館・動画館に分かれたマップ作成やSNSの運用について考え、PR推進室の方と意見交換を行った



15/07/28 PM



22/11/06 PM



20/08/03 PM

4/12/25

先進事例である、つくば園々通りふりんロードを訪ね
 多様なコースの提案や写真付きで周辺の様子が見えるなどの、マップの工夫
 レンタサイクルや休憩所の整備といった、サイクリストに向けた設備の工夫も
 サイクルロードを走りながら学んだ



つくば園々通り



つくば園々通りふりんロード



つくば園々通り

野田アウトドアスポーツフェスタ2023

2023年11月28日(日)開催

「陸」「水」「空」3種のアクティビティを行う
ことができる野田市の魅力を打ち出したイベント

野田アウトドアスポーツフェスタ開催に向けて、
陸川市の団体の方々と市役所の管轄の会議に参加させていただいた



15/07/28 14:00



22/08/02 10:00



27/08/02 10:00

4/12/25

イベント宣伝用動画の投稿

- 短い時間の中で必要な情報をどのように伝えるか
- 文字や動画の見やすいサイズ設定



野田アウトドアスポーツフェスタ当日、西川ゼミブースを設置

- アンケート調査
- 野田市の好きな場所とアランド調査



15/07/28 14:00



15/07/28 14:00



15/07/28

野田アウトドアスポーツフェスタ2023に関するチャリログ体験者向けアンケート

<調査員>

2023年11月26日(四)

<回答者数>

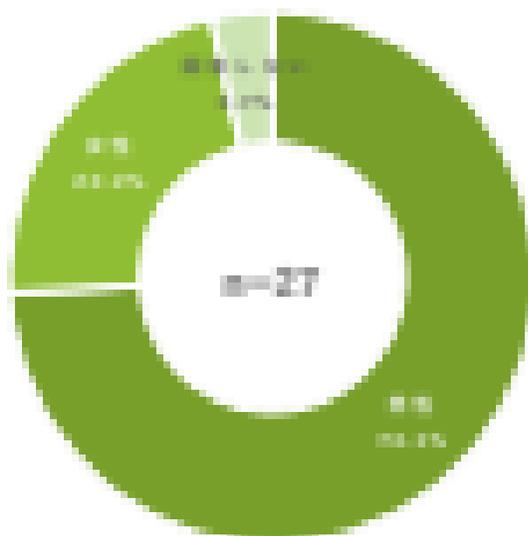
27名

<調査方法>

野田アウトドアスポーツフェスタ2023にて、
チャリログ体験を行った方にアンケート用紙を
配布

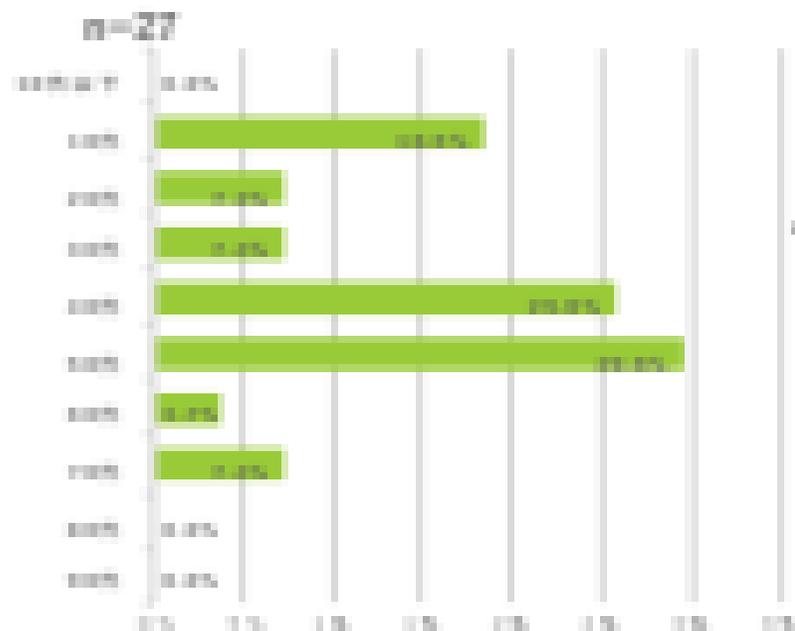
The image shows two pages of a survey form. The text is in Japanese. The form includes sections for personal information, festival experience, and feedback. There are several checkboxes, text input fields, and a table with columns for '満足度' (Satisfaction) and '理由' (Reason). The form is partially filled out with handwritten text.

Q1.性別を教えてください。



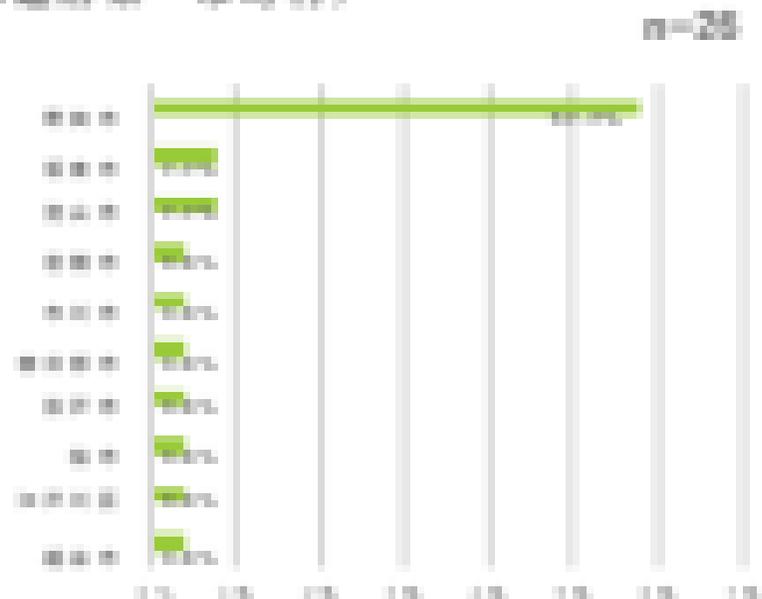
- 男性は74.1%、女性は22.2%であり、男性が7割以上を占めた

Q2.あなたの年代を教えてください。



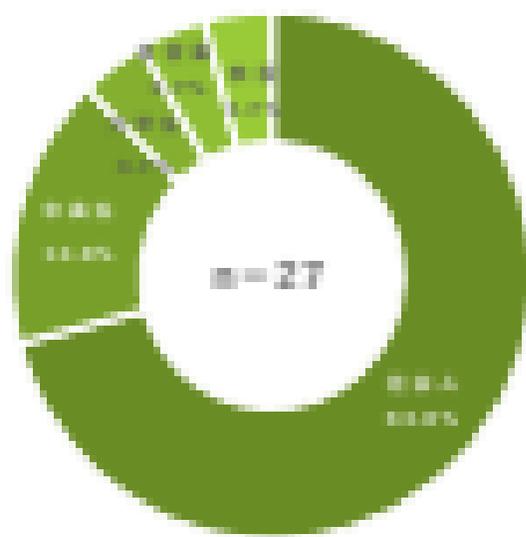
- 50代が29.6%、40代が29.6%と合わせて半数以上を占めた

Q3.どこに住んでいますか。(都道府県・市町村)



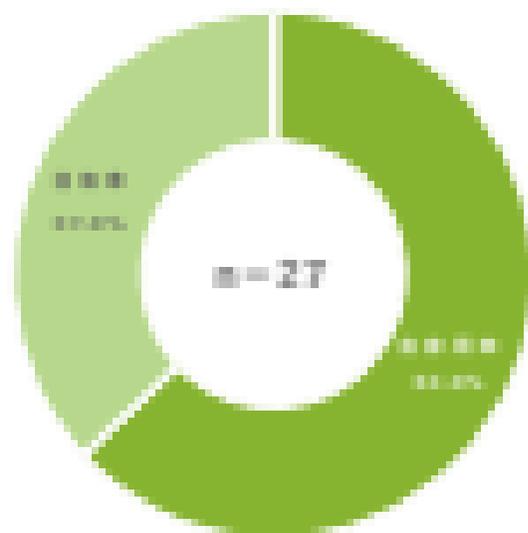
- 千葉県のほかには埼玉県、茨城県、東京都からの高橋者がいた
- 千葉県内では、野田市からの高訪者が最も多かった

Q4.あなたの職業を教えてください。



- 社会人が63.0%と最も多く、続いて中高生が14.8%と二位目に多かった

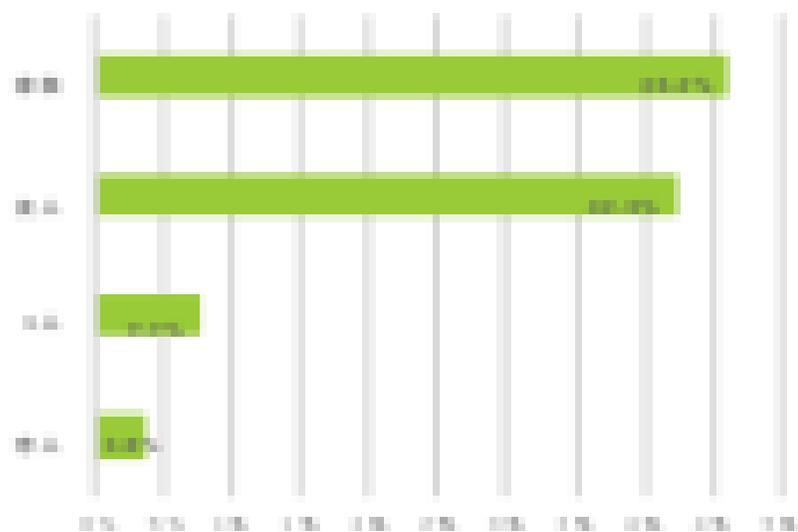
Q5.主な交通手段、自宅から会場までの所要時間を教えてください。



- 交通手段は自家用車で来た人が51.9%と多かったものの、チャリログは私用自転車での参加のため、自転車できた人も目立った

Q6.どなたと一緒に乗られましたか。

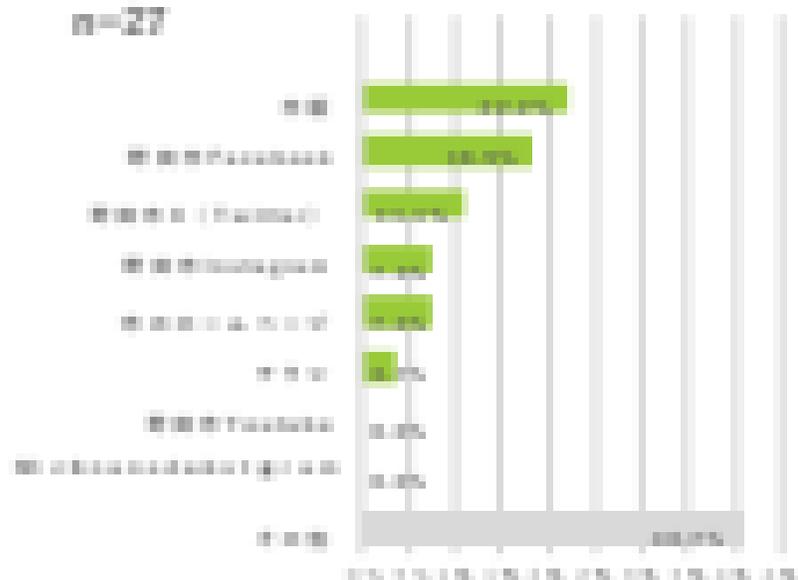
n=28



- 家族や友人と乗った人が80.0%以上を占めた

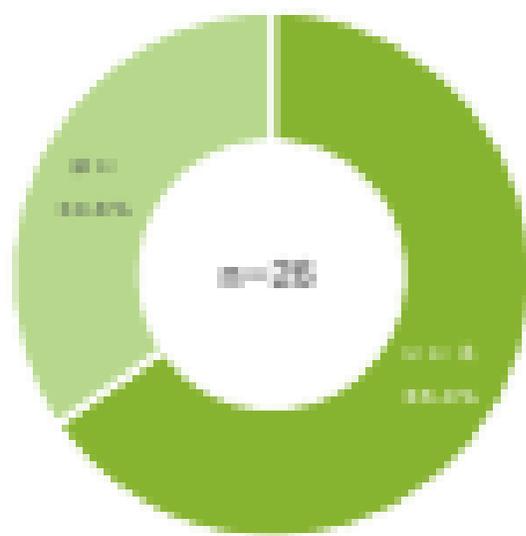
Q7.どのようにこのイベントを知りましたか。

n=27



- 新聞で知った人の割合が22.2%と最も多く、次いで野田市の公式Facebookで知った人の割合が18.5%であった
- その他には知人に教えてもらったという意見が多かった

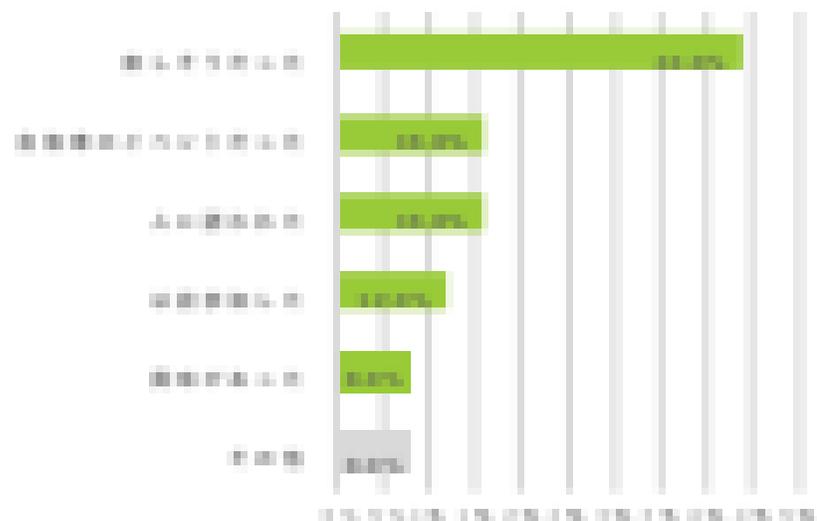
Q8.以前野田でチャリロゲに参加したことはありますか。



- ・ チャリロゲに今回はじめて参加した人は63.4%であった

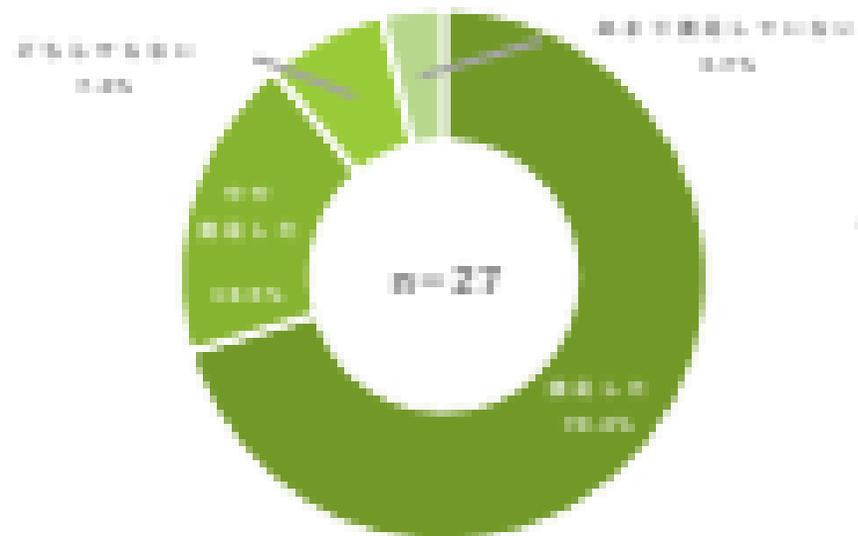
Q9.なぜ今回チャリログに参加しようと思いましたか。

n=25



- 「面白そうだった」という回答が44.0%と最も多かった

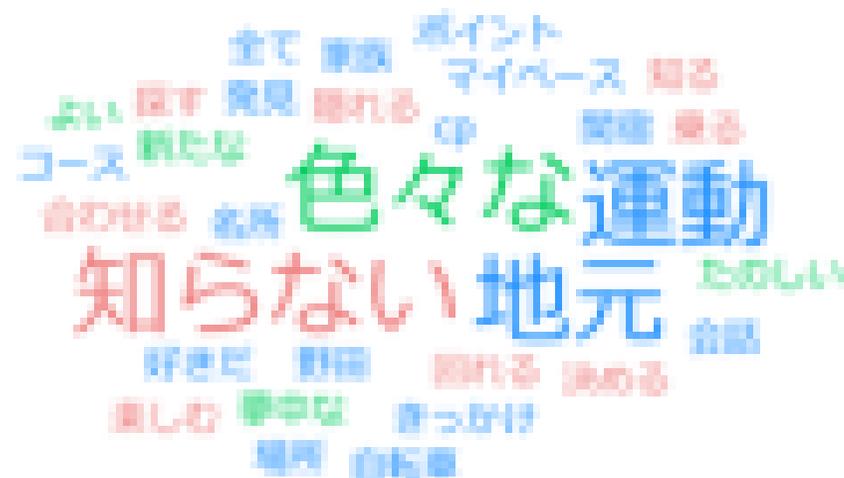
Q10.チャリログの満足度について教えてください。



- 満足したと回答した人が70.4%で、やや満足したも含めると8割以上が満足していた

Q11.チャリログでよいと思った点は何ですか。（記述回答）

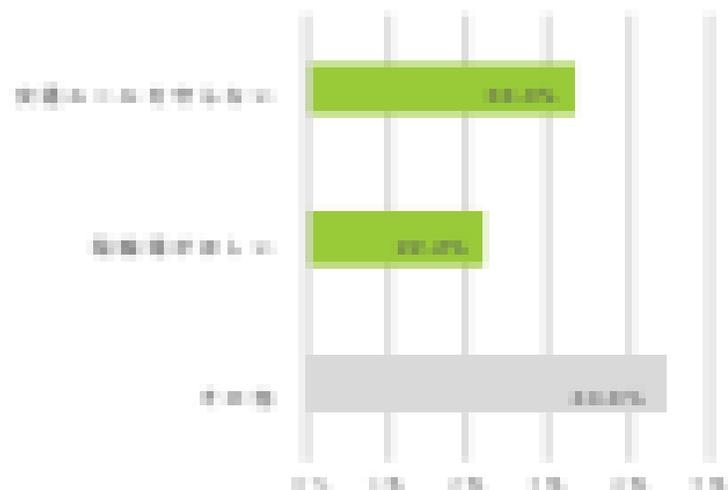
n=115



- 新たな発見や運動に関する回答が多かった

Q12.チャリログで改善すべき点は何ですか。（記述回答）

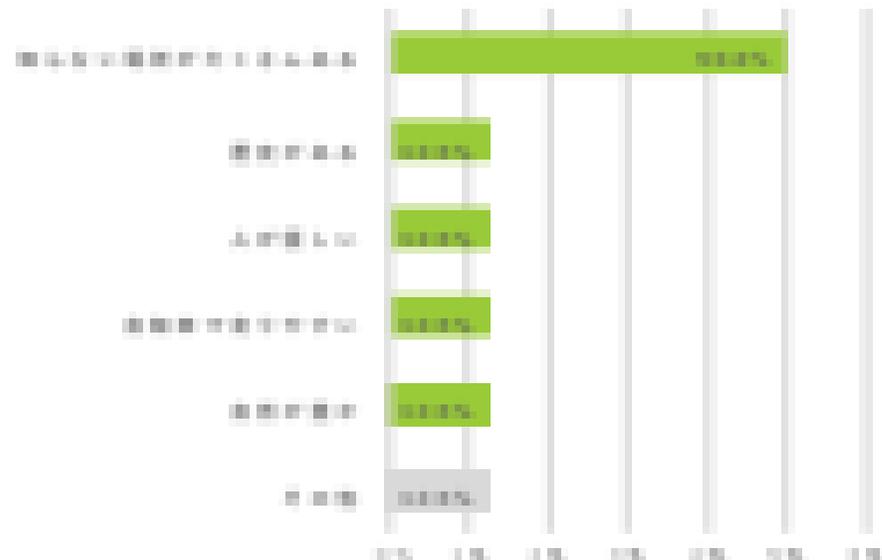
n=9



- 交通ルールについての意見が多く、「特になし」と回答した人はいなかった

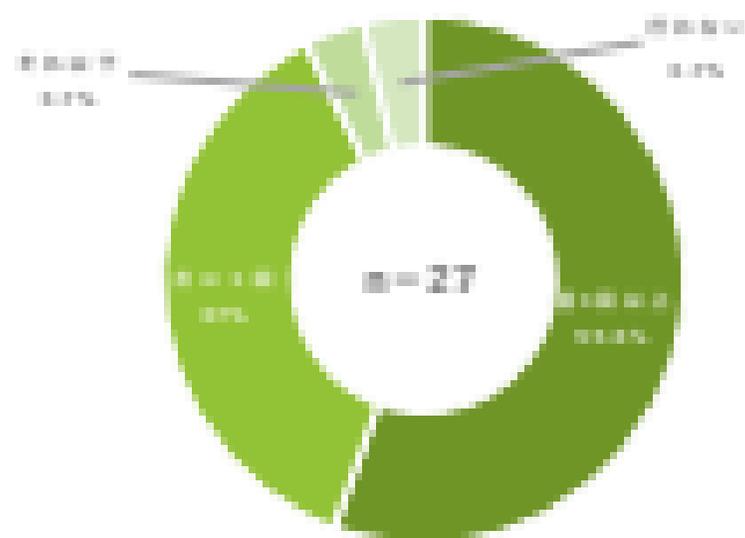
Q13.チャリログを通して発見した野田市の魅力を教えてください。
(記述回答)

n=17



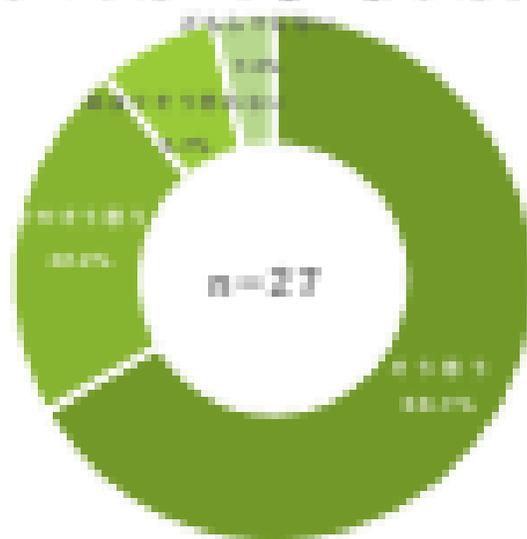
- チャリログによって新たな場所を発見した人が多かった

Q14.普段サイタリングをどの程度行っていますか。



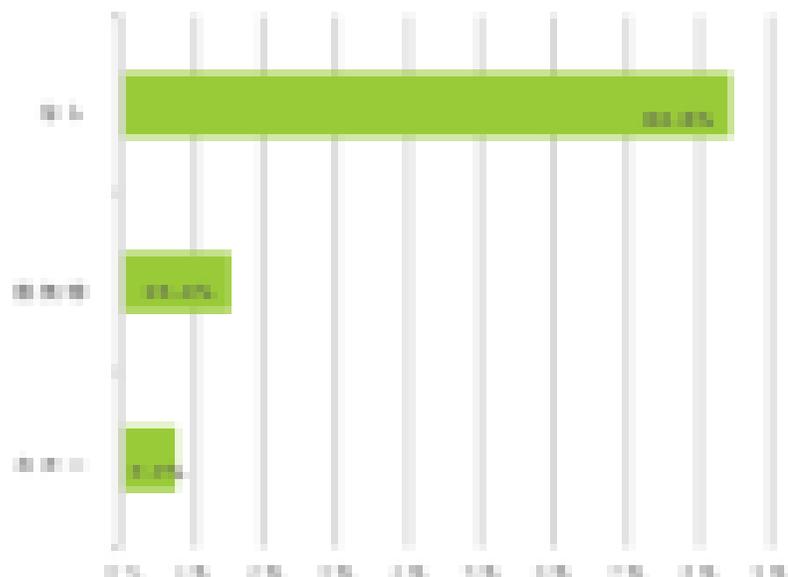
- 週1回以上サイタリングを行っている人が半数以上であった

Q15.このイベントを通して、野田市でサイクリングをしてみたいと思われましたか。



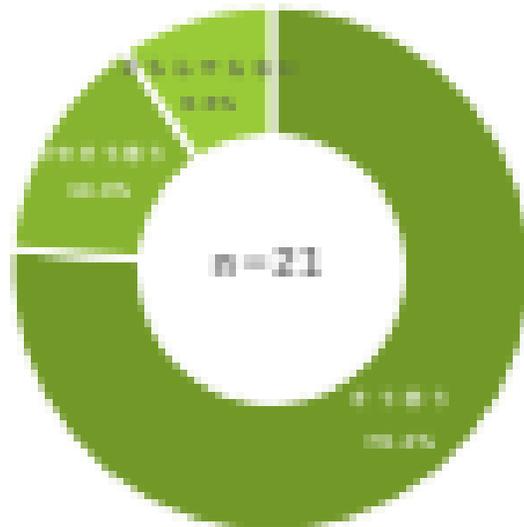
- ・ そう思うと回答した人は66.7%であり、次いでややそう思うと答えた人が22.2%であった

Q16.チャリログ以外のアクティビティに参加しましたか/参加する予定ですか。n=28



- チャリログ以外のアクティビティに参加した人は23.1%しかいなかった

Q17.今後自転車・カヌー・スカイスーツ会員のイベントがあった際また参加したいと思いますか。



- ・ そう思うと回答した人は76.2%
- ・ 思わないと回答した人はいなかった

まとめ

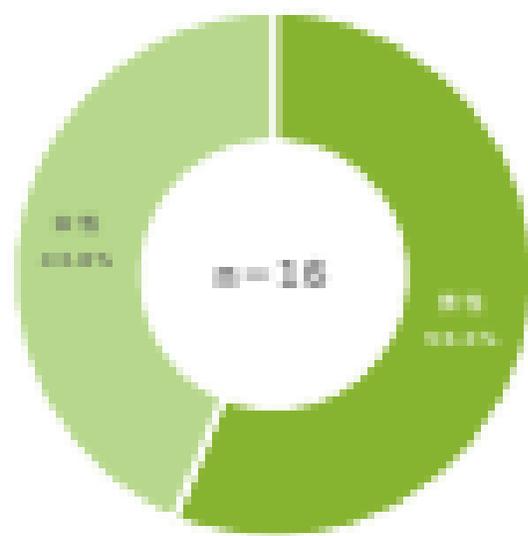
結果

- 主な交通手段として自転車のはかに自動車を利用している人も一定数いた
- チャリロゲへの参加は今回がはじめての人の方がやや多かった
- チャリロゲ体験した人が感じた野洲市の魅力として「知らない場所がたくさんある」という回答が半数を占めた。

考察

- チャリロゲは自前の自転車で参加ということもあり他のアクティビティより自転車で来た人が多いものの、自転車でも自動車でもって来た人もいることから、チャリロゲというアクティビティ自体にコアなファンがいると考えられる
- 「知らない場所がたくさんある」という回答が多かったことから、チャリロゲは地域の新たな魅力を発見するきっかけになると考えられる

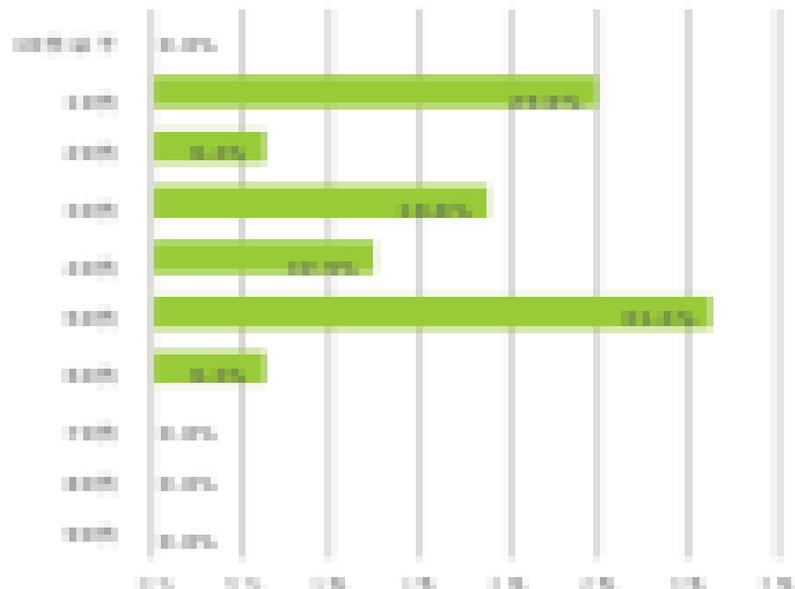
Q1.性別を教えてください。



- 男性は58.3%、女性は43.8%であり、男性の方がやや多かった

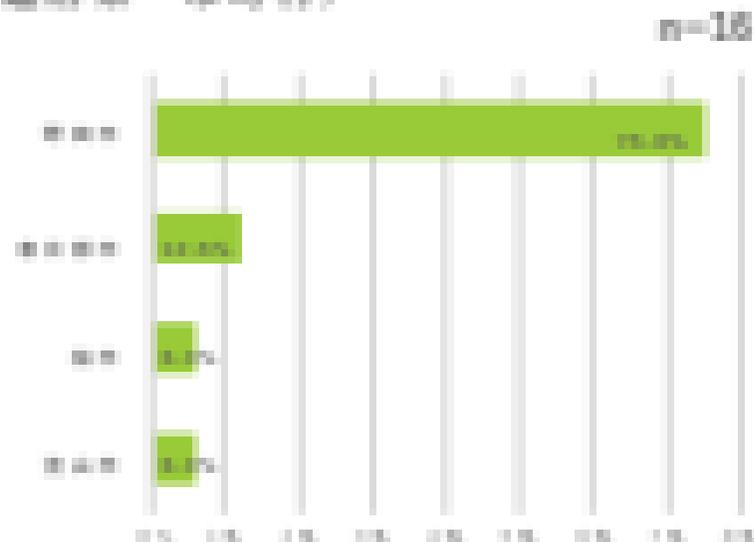
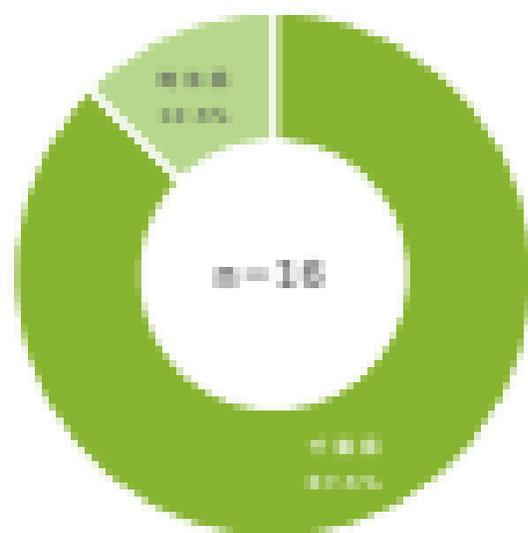
Q2.あなたの年代を教えてください。

n=25



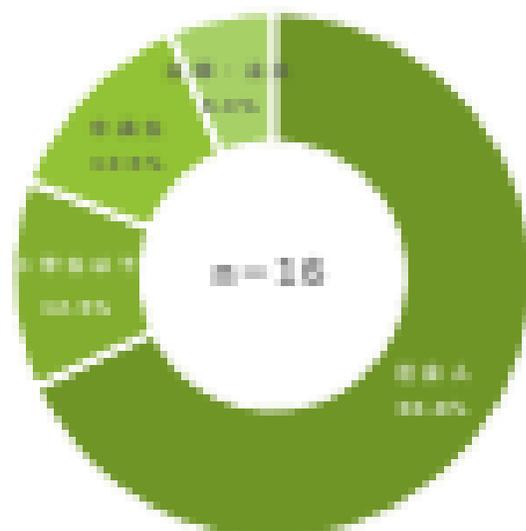
- 50代が約30%で最も多く、次いで20代が28.0%と2番目に多かった
- 幅広い年代が参加したことがわかる

Q3.どこに住んでいますか。（都道府県・市町村）



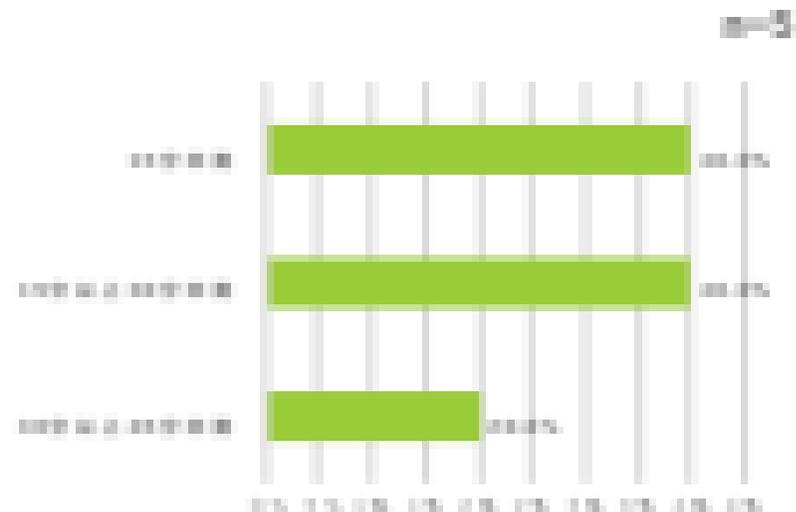
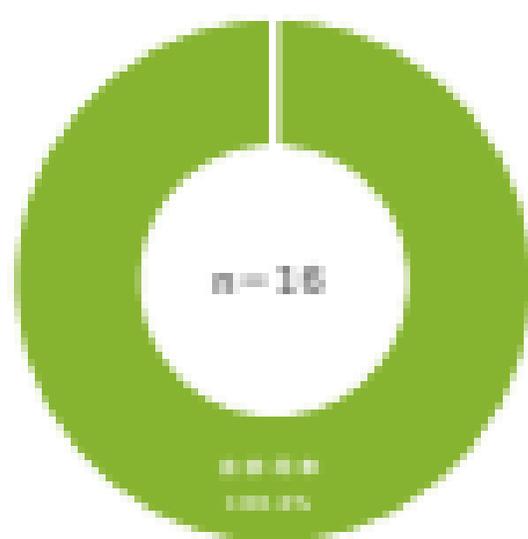
- 千葉県のほかには埼玉県からもカヌーを体験しに来た人がいた
- 千葉県内では、野田市からの来場者が最も多かった

Q4.あなたの職業を教えてください。



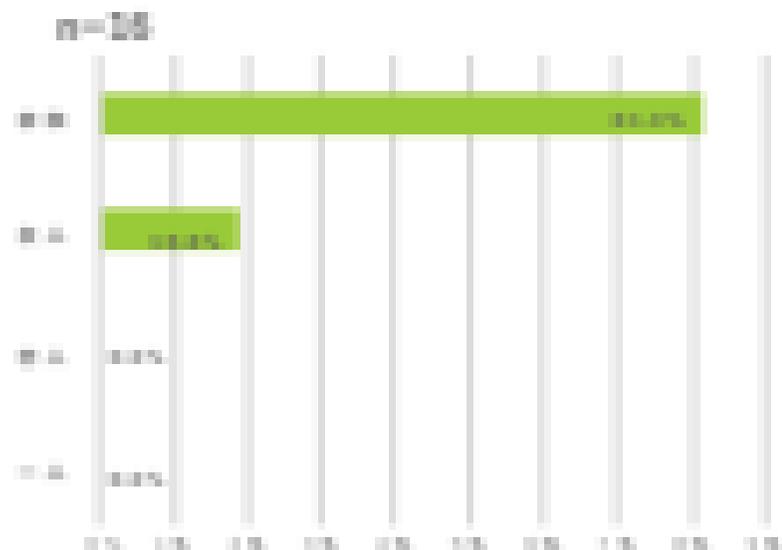
- ・ 会社員が58.3%で最も多かった

Q5.主な交通手段、自宅から会場までの所要時間を教えてください。



- すべての回答者が自家用車で訪れていた

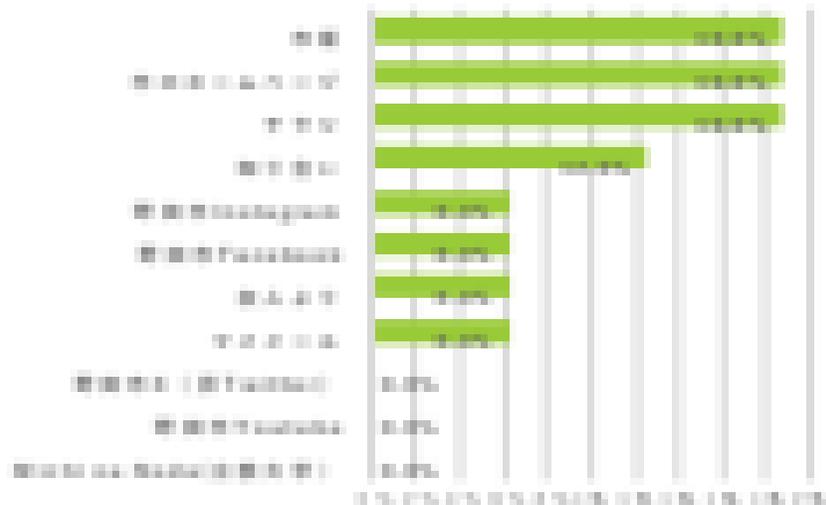
Q6.どなたと一緒に来られましたか。



- ・ 約80%の人が家族で訪れていた

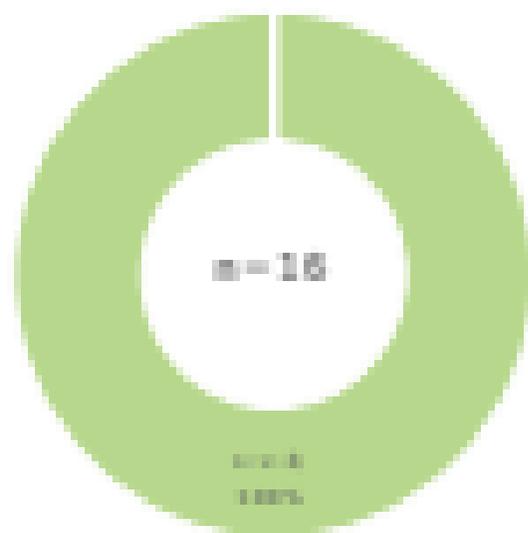
Q7.どのようにこのイベントを知りましたか。

n=25



- 市報、市のホームページ、チラシを通してイベントを知ったという人の割合が高かった

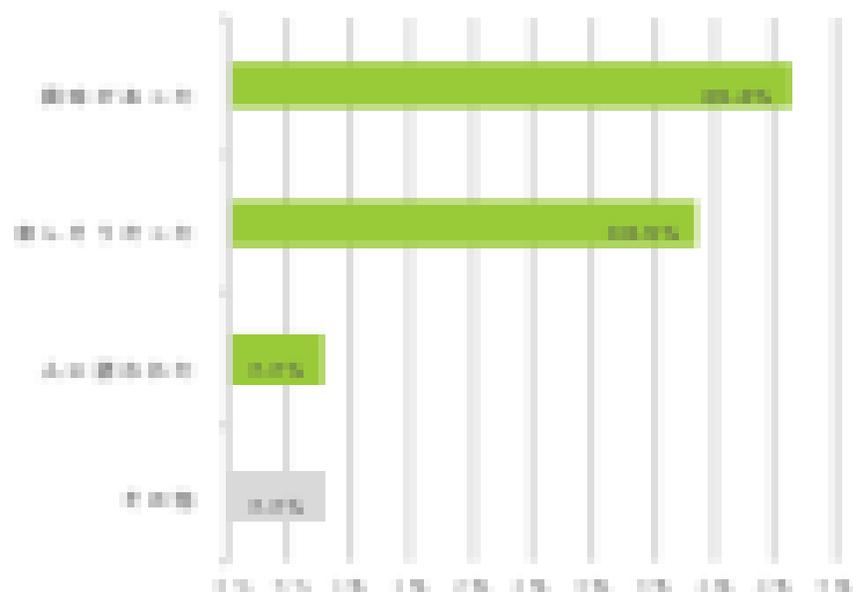
Q8. 以前野田でカヌーのイベントに参加したことはありますか。



- カヌー体験者の中で、今回のイベント以前にカヌーのイベントに参加したことがある人はいなかった

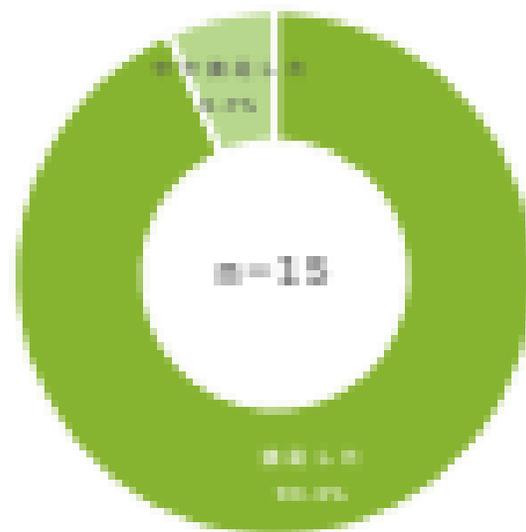
Q9なぜ今回カヌー体験に参加しようと思いましたか。（記述回答）

n=12



- カヌーに興味があったため参加したと回答した人が最も多かった

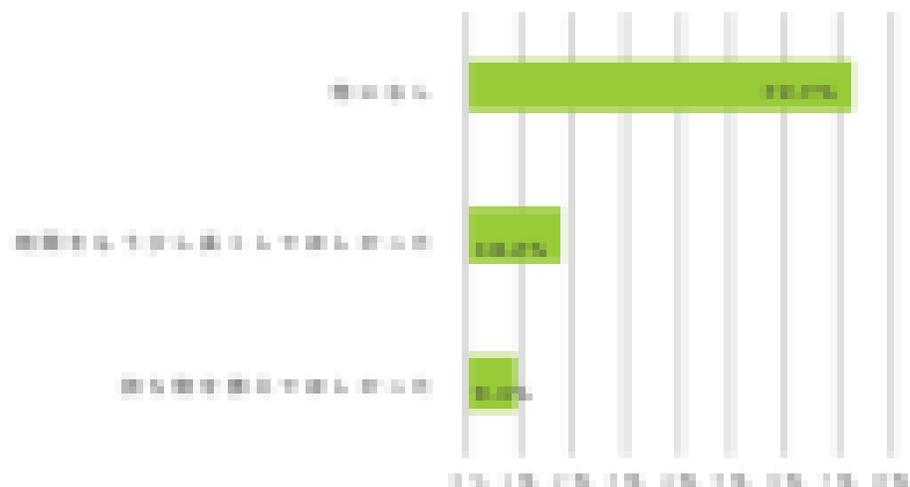
Q10おスー体験の満足度について教えてください。



- 満足したという回答が83.3%と最も多かった

Q12 6月～体験で改善すべきと感じた点はありませんか。（記述回答）

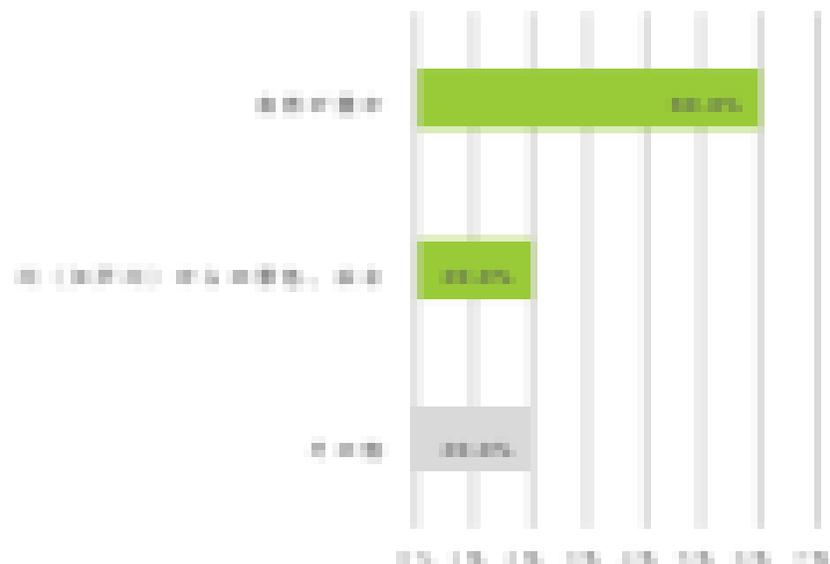
n=7



- 特になしという回答が多かった

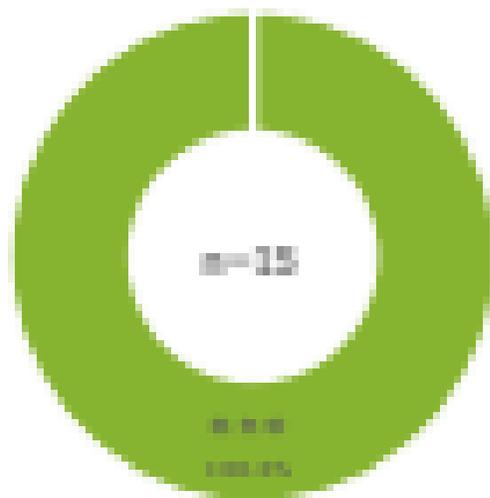
Q13 カヌーを通して発見した野田市の魅力を教えてください。
(記述回答)

n=10



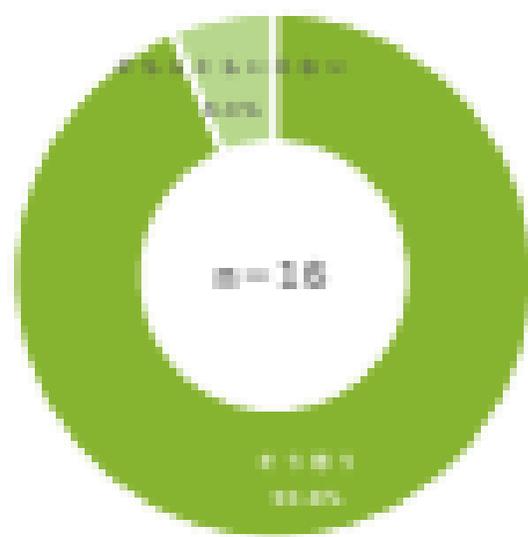
- 水上から見えた景観に関する意見が多かった

Q14. カヌー体験以外のアクティビティに参加しましたか/参加する予定ですか。



- この質問に回答した全ての人がカヌーと気球のどちらも体験していた

Q15. 今後自由参加・大阪＝・スカイスポーツ会場のイベントがあった際また参加したいと思いませんか。



- ・ 今後、随・時・宜のイベントを開催した際にまた参加したい人の割合は83.3%であった

まとめ

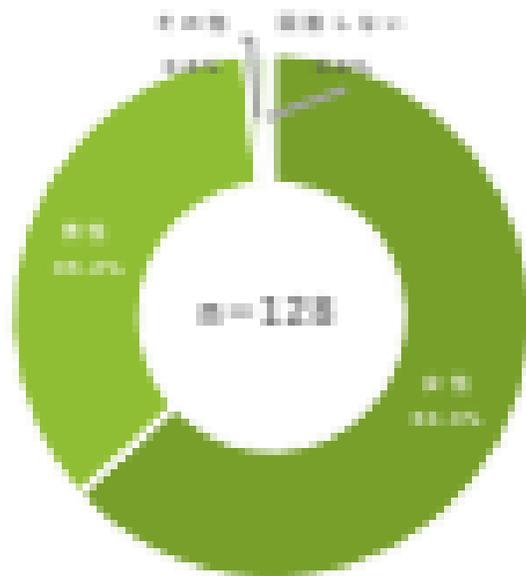
結果

- 回答者のうち80%以上がカヌー体験に満足していた
- 自然の豊かさを評価する感想が多かった
- カヌー体験に興味があったため参加した人が多かった

考察

- 感想や満足度の高さから、カヌー体験は江戸川や野田市の自然に対してポジティブなイメージを周知するのに有効なアクティビティであると言えるのではないか
- カヌー体験に興味があったため参加した人の割合が高かったため、江戸川でのカヌー体験に関してさらなる周知を図るとよいのではないか

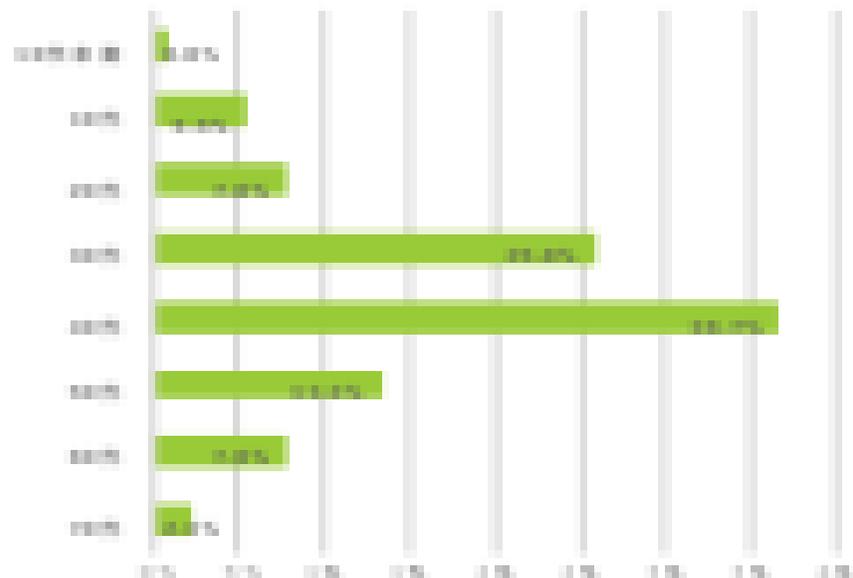
Q1.性別を教えてください。



- 女性は63.3%、男性は35.2%と女性の方が多かった

Q2.あなたの年代を教えてください。

n=128



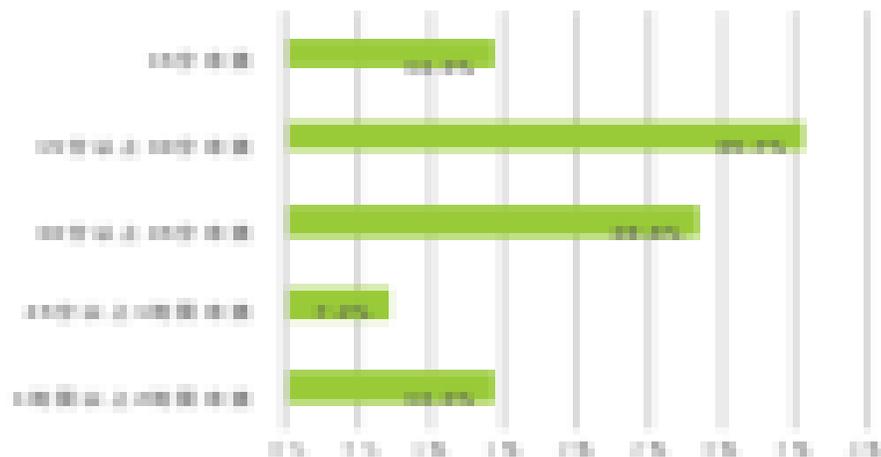
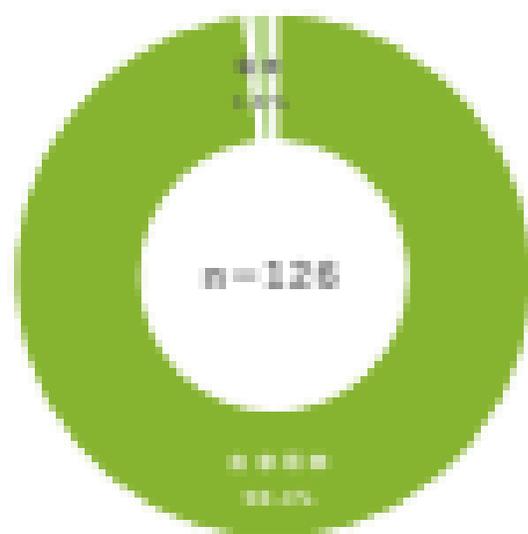
- 40代、30代の人の割合が高かったものの、幅広い年代が体験した

Q4.あなたの職業を教えてください。



- ・ 会社員の割合が33.3%と最も多かった

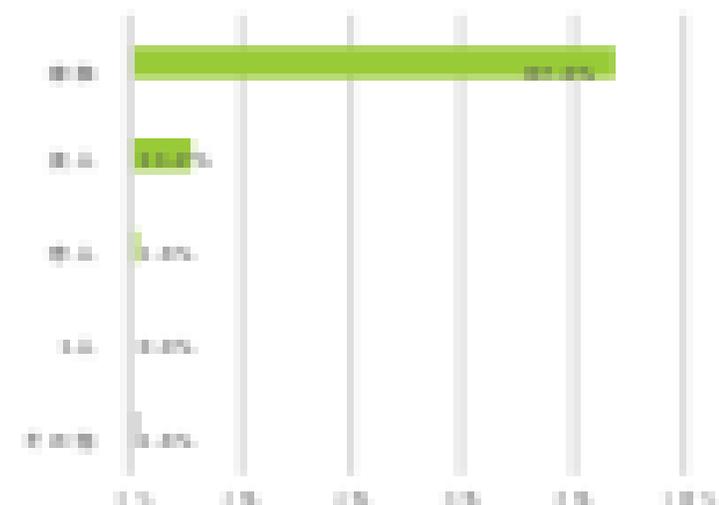
Q5.主な交通手段、自宅から会場までの所要時間を教えてください。



- 交通手段は自家用車で来た人が66.6%で、ほとんどが自家用車で訪れていた
- 所要時間は、15分以上30分未満と回答した人が35.7%で最も多かった

Q6.どなたと一緒に乗られましたか。

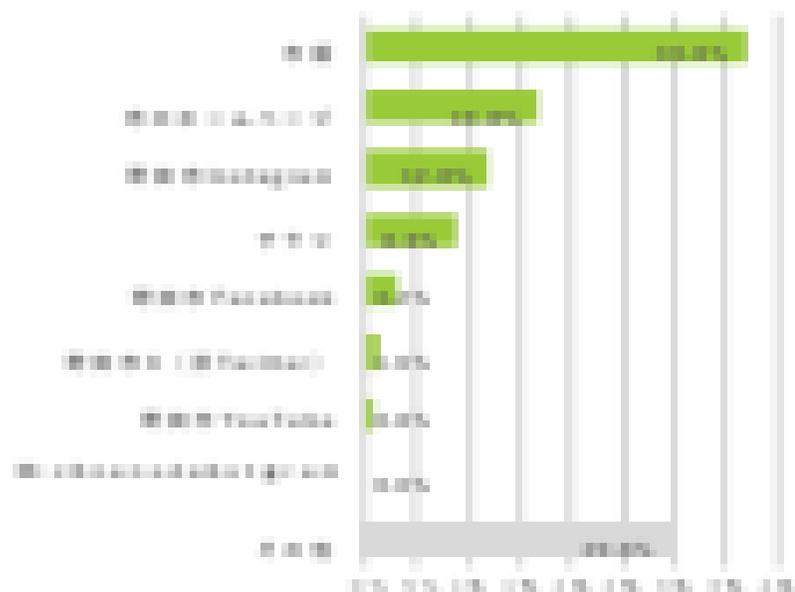
n=125



- 家族と一緒に乗った人が87.2%で、最も多かった
- 1人で乗った人はいなかった

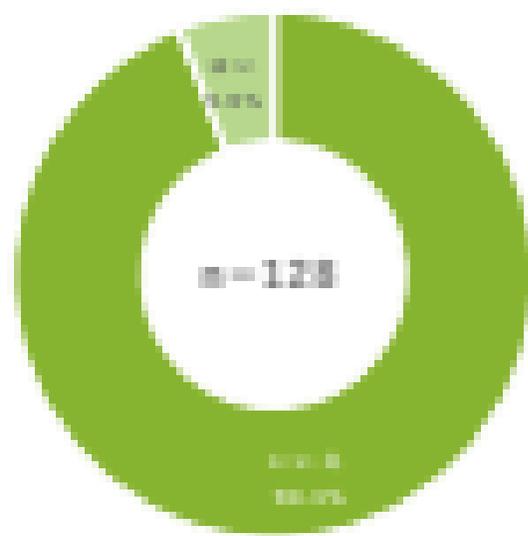
Q7.どのようにこのイベントを知りましたか。

n=125



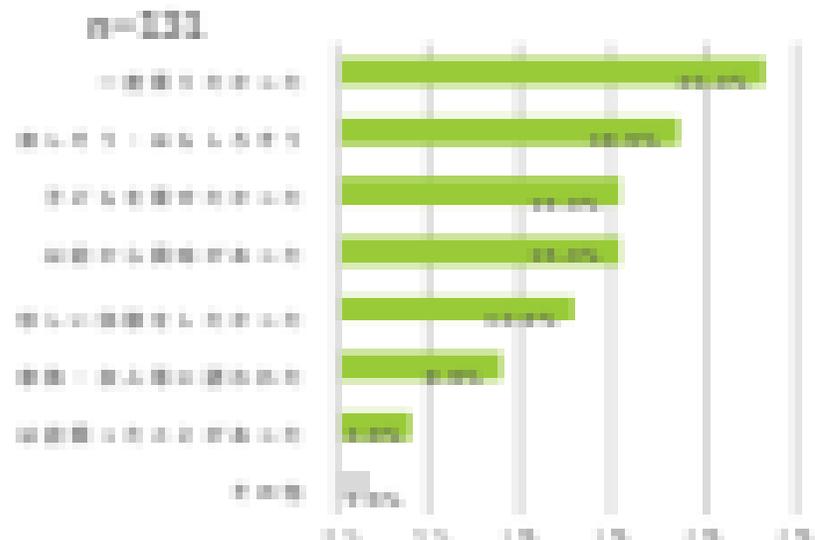
- ・ 官報と回答した人が38.8%で最も多かった
- ・ その他には知人に教えてもらったという意見が多かった

Q8.以前、野田市での熱気球体験に参加したことはありますか。



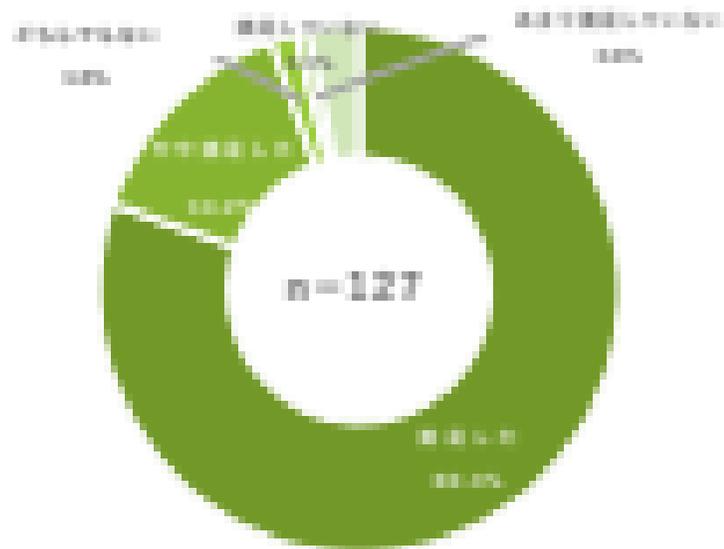
- ・ 今までに熱気球体験に参加したことがない人の割合が84.1%であり、ほとんどの人が初めての参加であった

Q9.なぜ今回熱気球体験に参加しようと思いましたか。
理由を教えてください。（記述回答）



- ・ 熱気球体験自体の楽しさに興味を抱いた参加者が多かったといえる
- ・ 「子どもを乗せたかった」という理由も一定数みられた

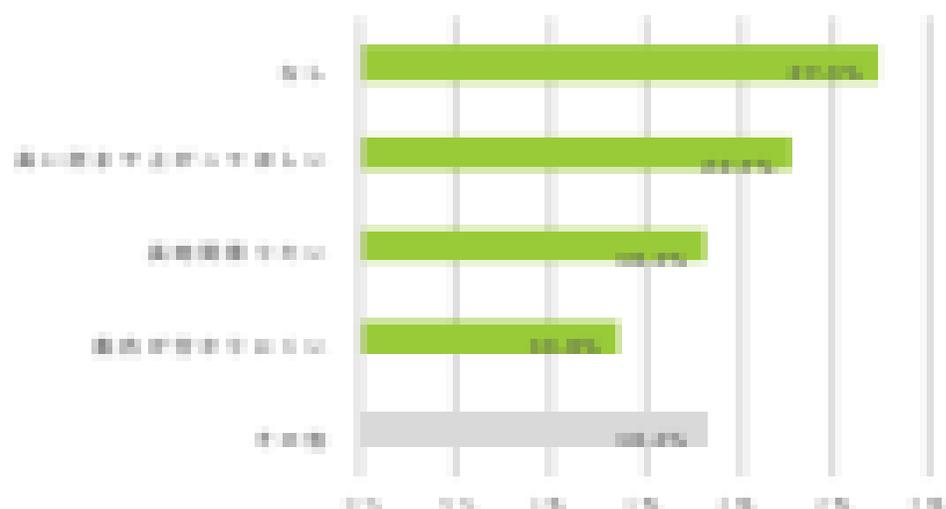
Q10.熱気球体験の満足度について教えてください。



- 熱気球体験に満足した人（「満足した」「やや満足した」人の割合の合計）は約95%であった

Q12.熱気球体験で改善すべきと感じた点はありませんか。（記述回答）

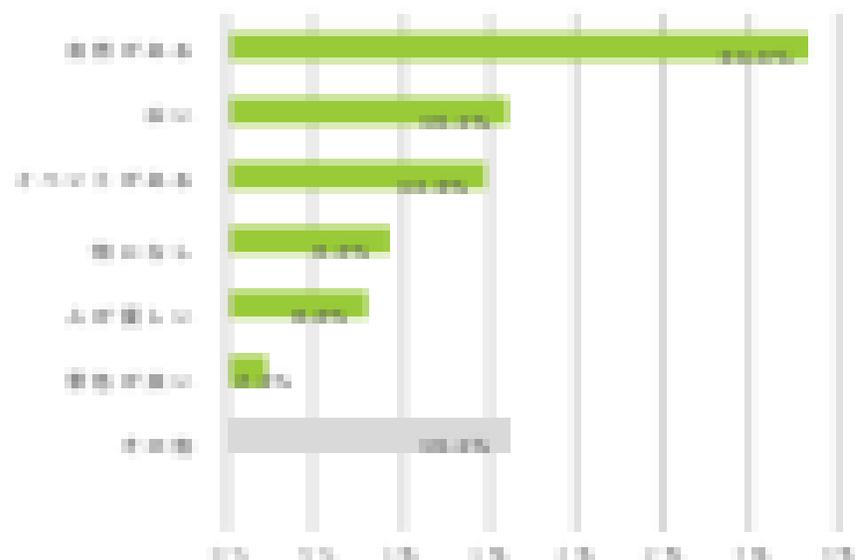
n=77



- 「なし」という回答が最も多かったものの、高さや長時間の体験を望む声もあった

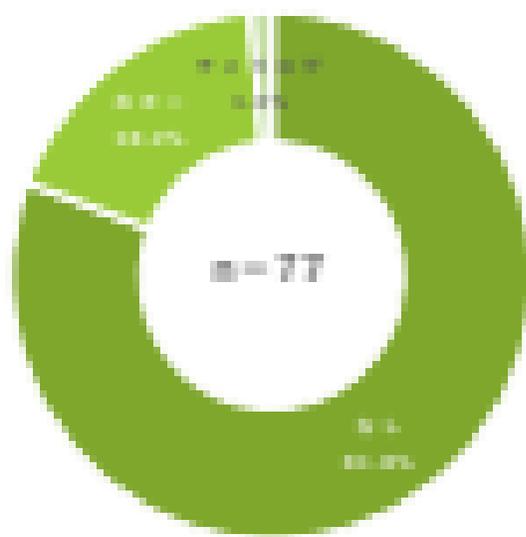
Q13.熱気球体験を通して発見した野田市の魅力を教えてください。
 (記述回答)

n=57



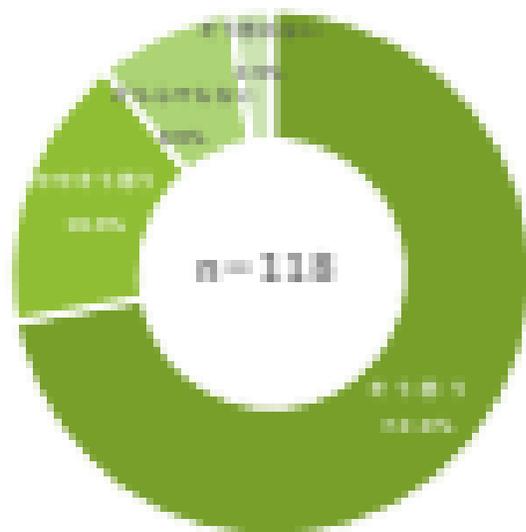
- ・自然に関することが多かった
- ・上空から見たからこそ発見した魅力も見られた

Q14.熱気球以外のアクティビティに参加しましたか/する予定ですか。



- 熱気球体験に参加した人のうち約20%がカヌーも体験していた

Q15. 今後、自他車カヌー・スカイスポーツ会員のイベントがあった際
また参加したいと思えますか。



- 今後、随・用・意のイベントがあった際にまた参加したいと思っている人（「そう思う」「ややそう思う」の割合の合計）は約81%であった

まとめ

結果

- 今回の参加者のうち90%以上の人が初めて熱気球を体験した
- 約95%の人が熱気球体験に満足していた
- 子供連れで来た人が約80%だった
- 熱気球体験に参加したきっかけとして、夢しさに興味を抱いた人が多かった

考察

- ほとんどの人が初めて体験しており、満足度が非常に高かったことから、今後のリピーターの増加が予想される
- 子供連れで来た人が多く、「子どもに感させたかった」という理由も見られることから、気球を取り入れるイベントは、今後も家族人気が高くなると考えられる

野田アウトドアスポーツフェスタ2023に関する本場者向けアンケート

<調査員>

2023年11月26日(四)

<回答者数>

12名

<調査方法>

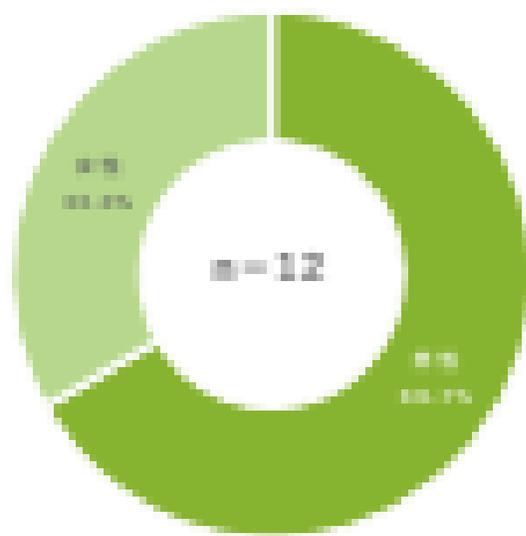
野田アウトドアスポーツフェスタ2023にて、
西川研究室ブースに訪れたアタシェビティを
体験していない方にアンケート用紙を配布

The image shows a survey form with the following sections:

- 野田アウトドアスポーツフェスタ2023に関する本場者向けアンケート**
西川研究室様へお送りいたします。ご回答のほど、誠にありがとうございます。
- お名前** (Name): [Text box]
- 性別** (Gender): 男 女
- 年齢** (Age): [Text box]
- 職業** (Occupation): [Text box]
- フェスタ会場へ来た理由** (Reason for coming to the festival): [Text box]
- アタシェビティを体験した回数** (Number of times experienced):

0回	<input type="checkbox"/>
1回	<input type="checkbox"/>
2回	<input type="checkbox"/>
3回以上	<input type="checkbox"/>
- アタシェビティを体験した際の感想** (Comments on the experience): [Text box]
- アタシェビティを体験した際に感じたこと** (What you felt when experiencing): [Text box]
- アタシェビティを体験した際に感じたこと** (What you felt when experiencing): [Text box]
- アタシェビティを体験した際に感じたこと** (What you felt when experiencing): [Text box]
- アタシェビティを体験した際に感じたこと** (What you felt when experiencing): [Text box]
- アタシェビティを体験した際に感じたこと** (What you felt when experiencing): [Text box]
- アタシェビティを体験した際に感じたこと** (What you felt when experiencing): [Text box]
- アタシェビティを体験した際に感じたこと** (What you felt when experiencing): [Text box]
- アタシェビティを体験した際に感じたこと** (What you felt when experiencing): [Text box]

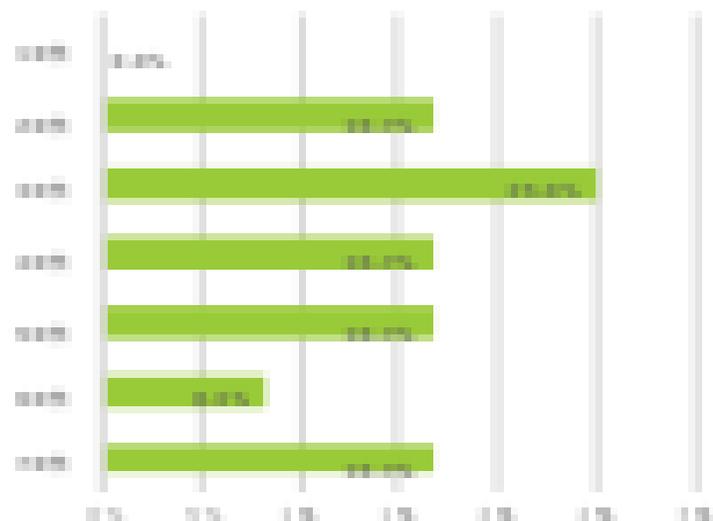
Q1.性別を教えてください。



- 男性が全体の88.7%で女性は11.3%であった

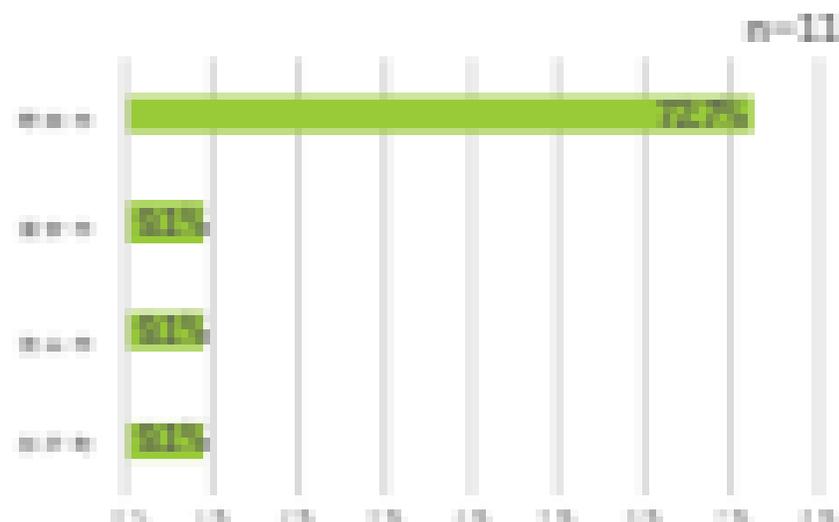
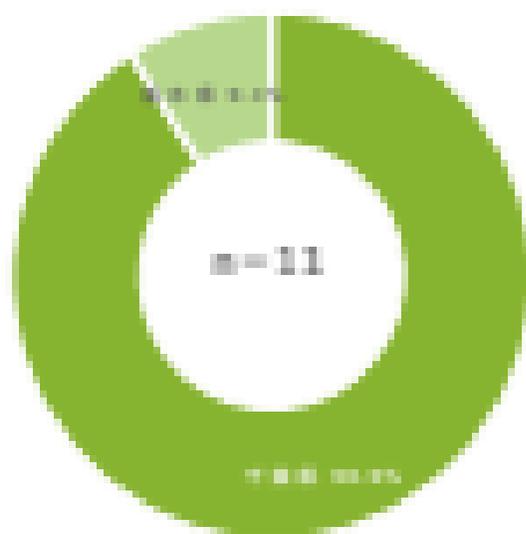
Q2.あなたの年代を教えてください。

n=12



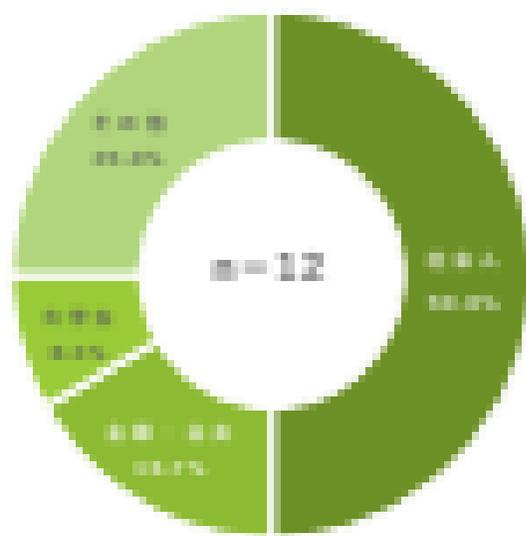
- 30代が25%で一番多かった

Q3.どこに住んでいますか。



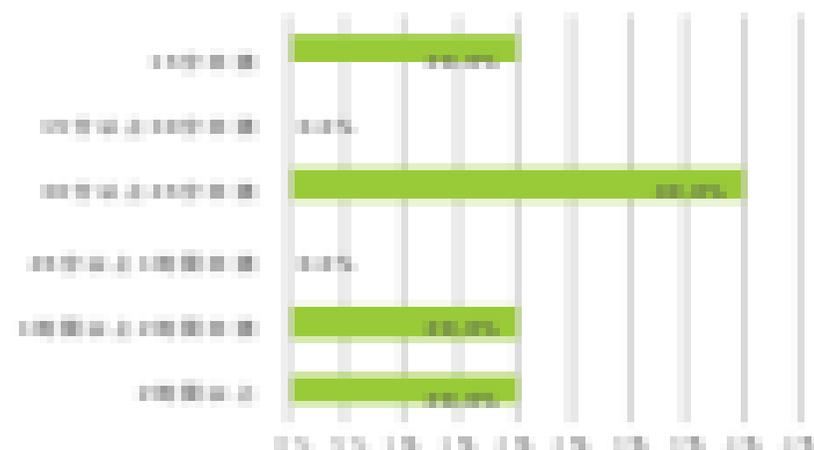
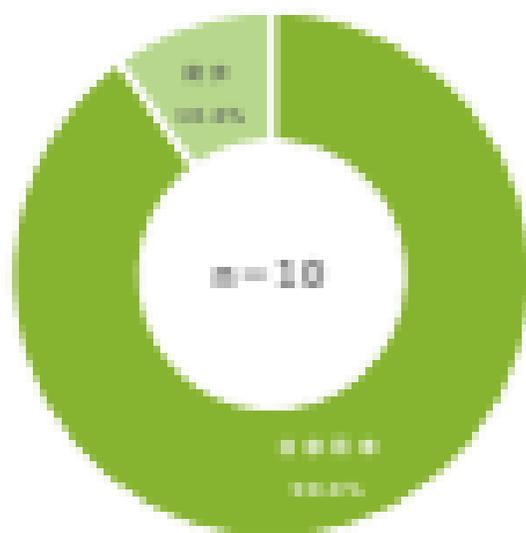
- 千歳県に住む人が全体の90%を占め、野田町からの本場者は70%を超えた

Q4.あなたの職業を教えてください。



- ・ 社会人が全体の半分を占めた

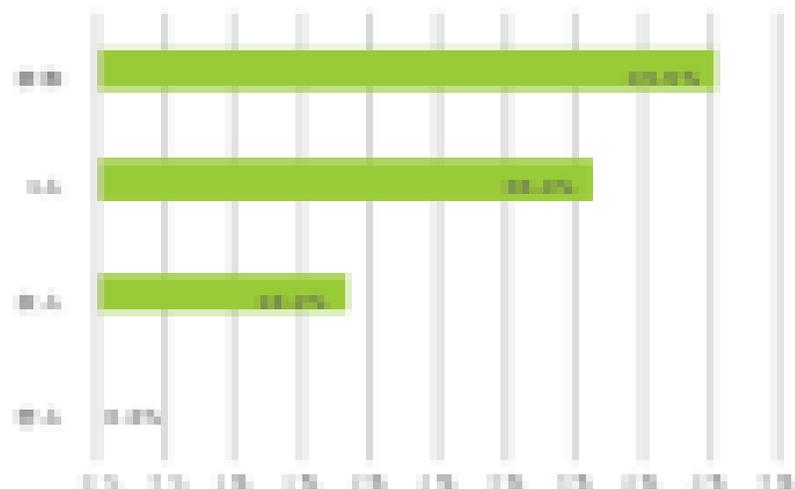
Q5. 主な交通手段、自宅から会場までの所要時間を教えてください。
(n=10)



- ・ 主な交通手段は、自家用車で来た人が50%を占めた
- ・ 所要時間は1時間以上かかった人が40%を占めた

Q6.どなたと一緒に食られましたか。

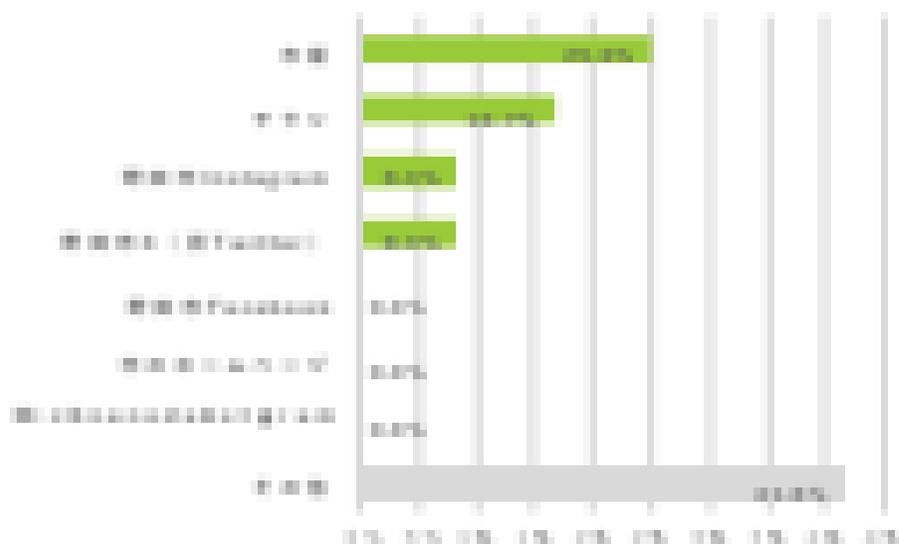
n=11



- 家族で食べた人が45.5%と最も多かったものの、1人で食べた人も36.4%を占めた

Q7.どのようにこのイベントを知りましたか。

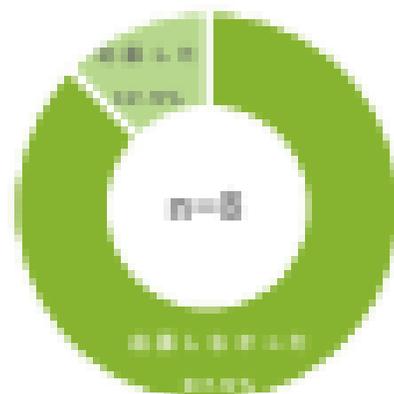
n=12



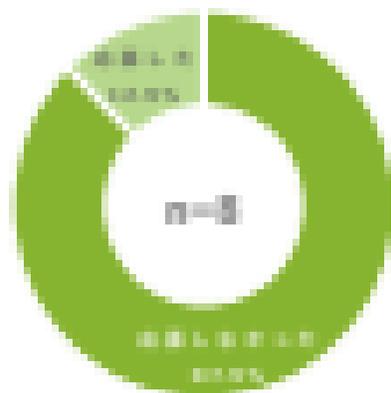
- 市報でイベントを知った人が25.0%と最も多かった
- その他には知人に教えてもらったという意見が多かった

Q8.それぞれのアクティビティに応募しましたか。

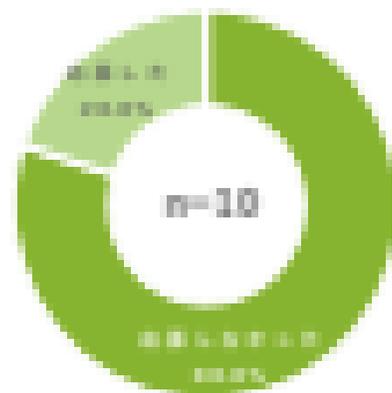
チャリロード



カヌー

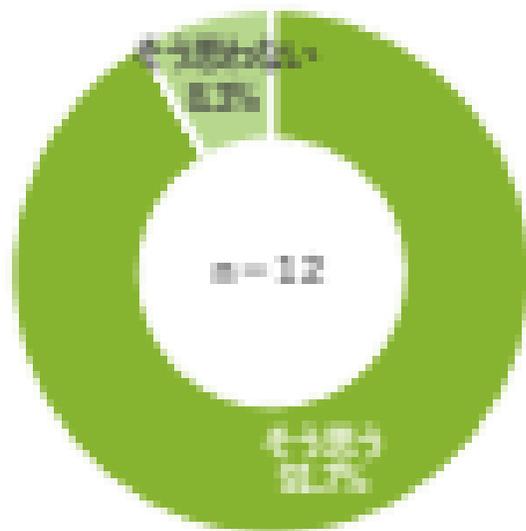


熱気球



- ・ 応募しなかった人がいずれも80%を超えた

Q9. 今後、自転車・カヌー・スカイスポーツ会員のイベントがあった際
また参加したいと思えますか。



- ・ 今後、陸・川・海の会員イベントがあった際にまた参加したいと思っている人の割合は91.7%であった

まとめ

結果

- 3種類のアクティビティ共に、応募しなかった人が80%を超えていた
- 陸・川・空の合同イベントがあった際、90%以上の人がまた参加したいと思っていた

考察

- アクティビティへの応募をしていない参加者が多かったのにも関わらず、同様のイベントへの再訪意欲が高かったことから、イベント自体に興味を持った人も多かったのではないかと考えられる

野田アウトドアスポーツフェスタ2023に関するアンケート表紙

<調査員>

2023年11月28日（四）

<調査者数>

野田市民 50名、野田市外からの来場者90名

<調査方法>

野田アウトドアスポーツフェスタ2023にて、
チャリログ、カヌー、輪投げ体験、西洋研究室
ブースに訪れて、アクティビティを体験してい
ない人にアンケート用紙を配布

野田アウトドアスポーツフェスタ2023

性別	年齢	職業	性別	年齢	職業

1. 野田アウトドアスポーツフェスタ2023について
 どのような感想をお持ちですか？

2. 体験したアクティビティについて

3. 野田アウトドアスポーツフェスタ2023に参加する理由

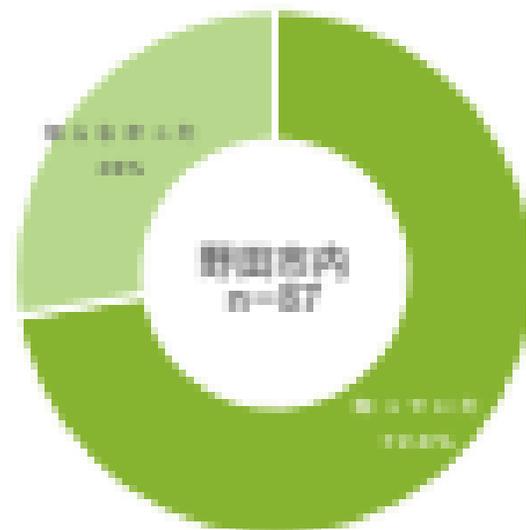
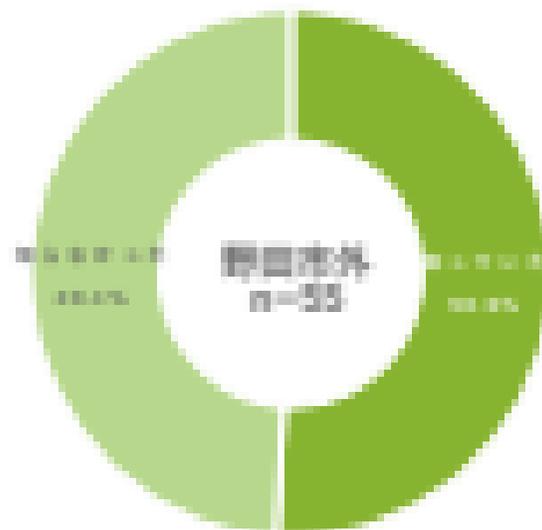
4. 野田アウトドアスポーツフェスタ2023に参加して良かったと思うことはありますか？

5. 野田アウトドアスポーツフェスタ2023に参加して良かったと思うアクティビティはありますか？

6. その他

※アンケート結果は公開いたします。

1.野田に関する以下の事を知っていましたか。
江戸川サイクリングロードがある。



・ 野田市民の7割以上は知っており、市外の人への認知度も半数に届いた

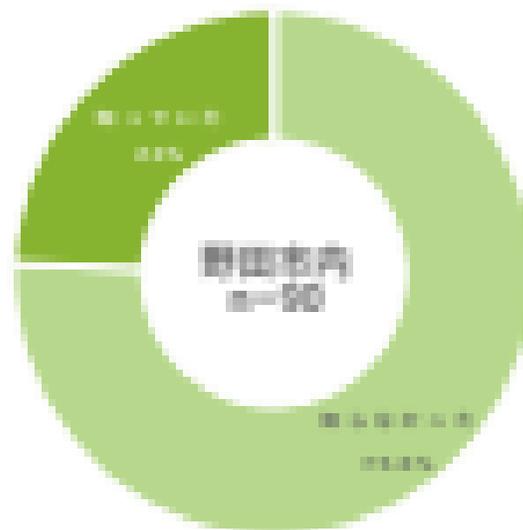
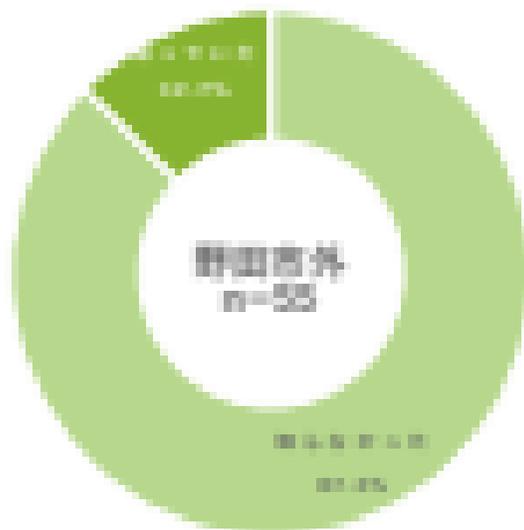
15/05/28 7:00

22/07/11 0:00

20/07/23 0:00

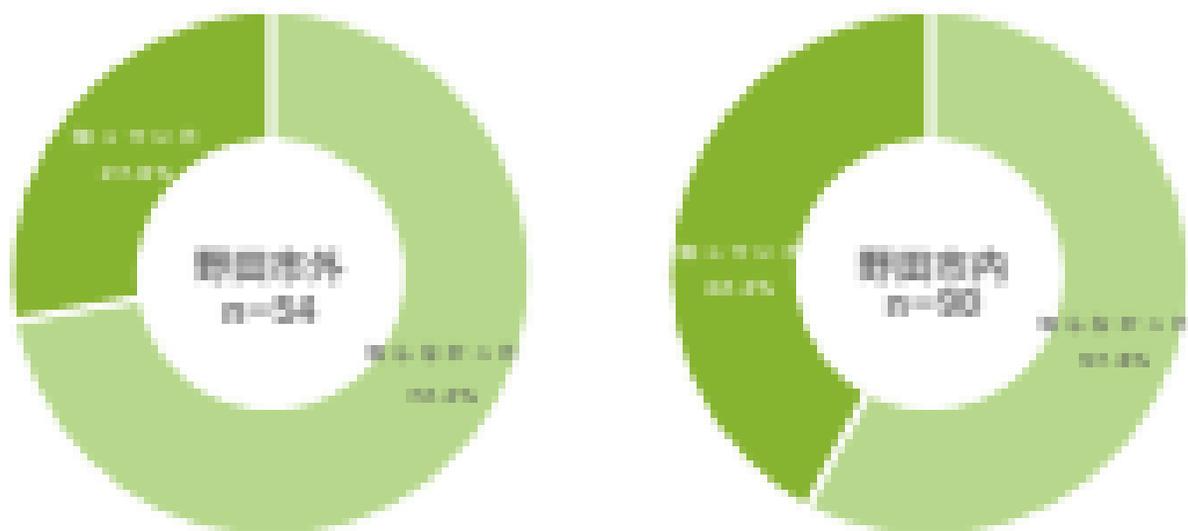
4/1/25

2. チャレンジというイベントがある。



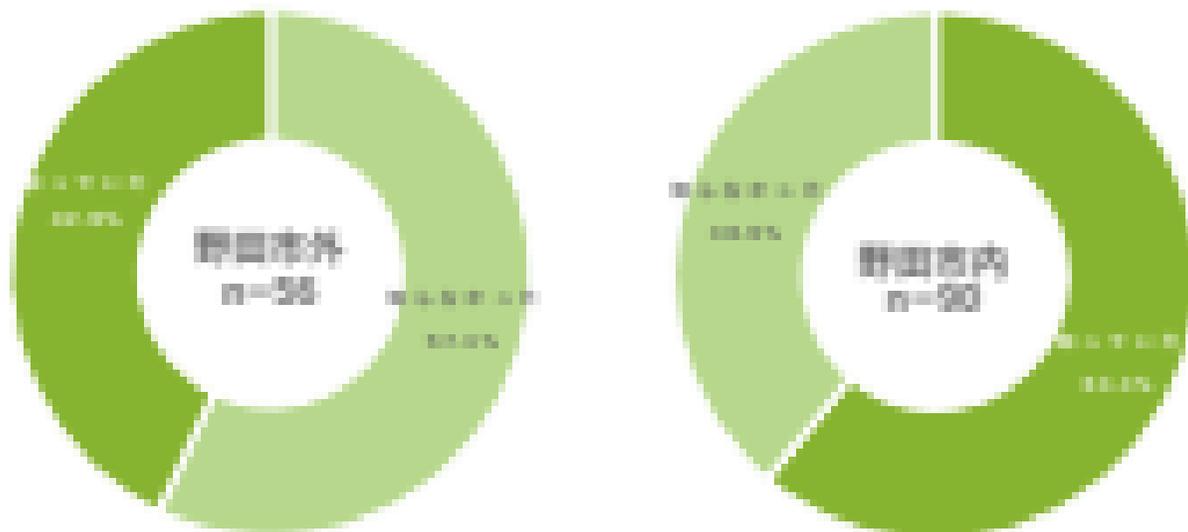
- 市内外共に認知度は四分の一以下と、あまり高くないと言える。

3.江戸川（利根川）でカヌーができる



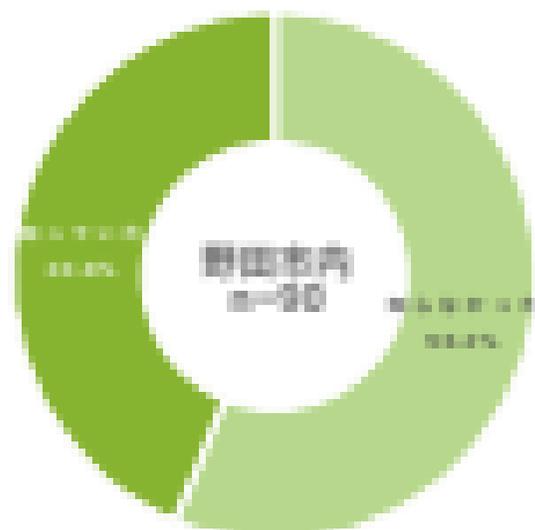
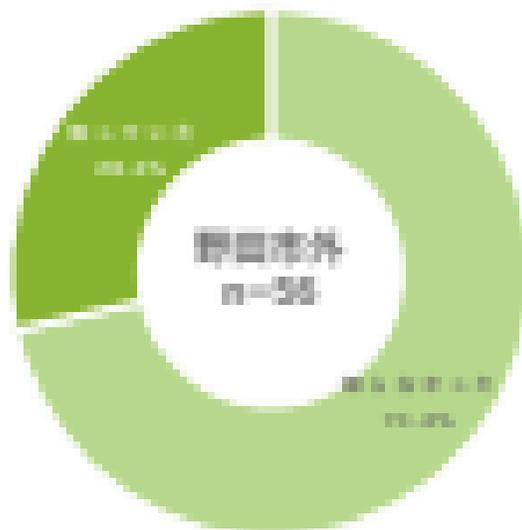
- 市外の認知度は半数近くである一方、市外の7割以上はカヌーについて知らなかった

4. 同宿舎空場でテスト飛行などを見る事ができる。



- 野田市民の方が市外の人よりも認知度が高かった

3.熱気球体験ができる。



- 野田市内外共に熱気球体験ができることを知らない人の割合が高い

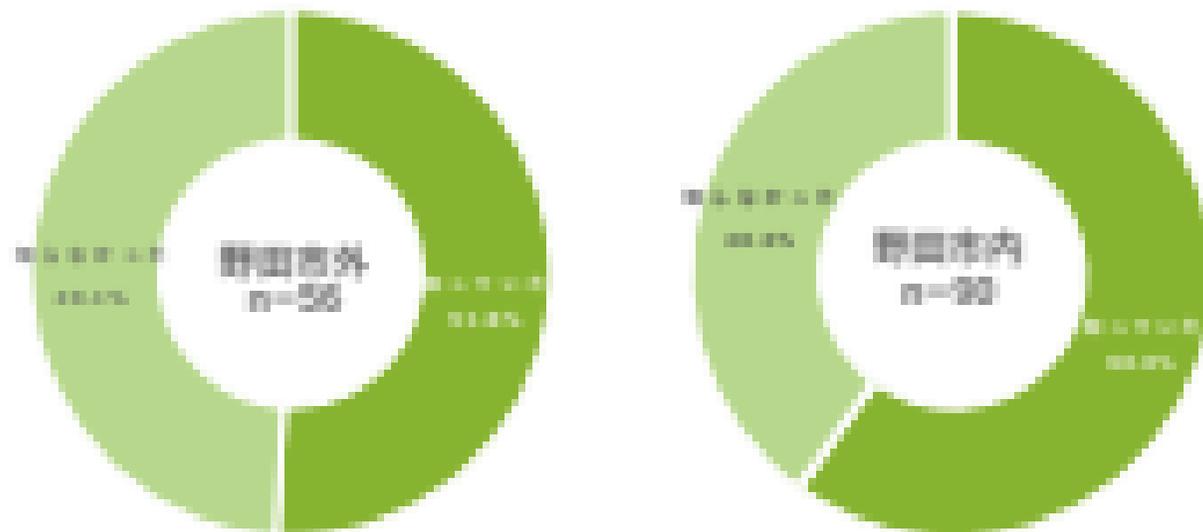
15/2025/2/10

22/2025/02/03

20/2025/02/03

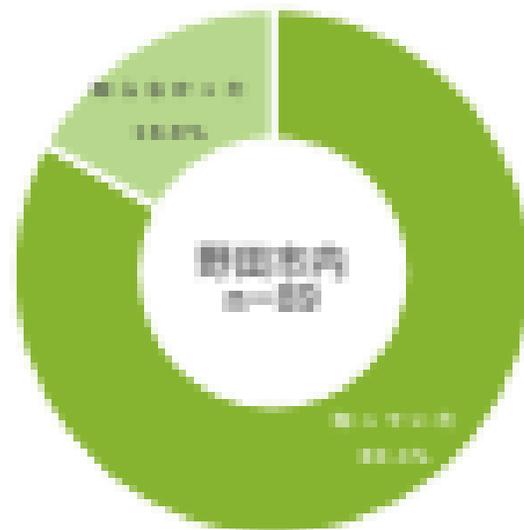
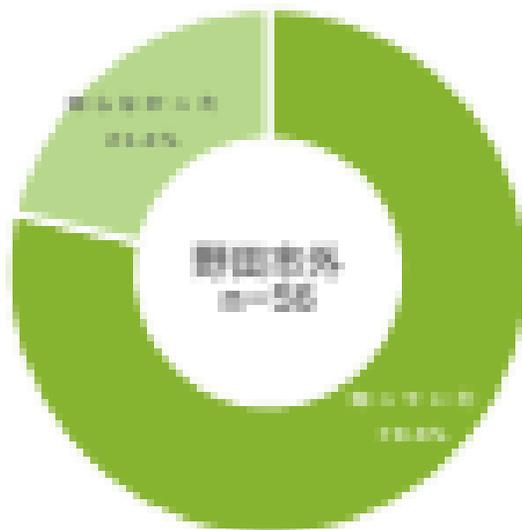
4/1/25

8.江戸川の水運によって早えた。



- 市内外共に半数以上の人が知っている

7.江戸時代から醤油醸造が盛んだった。



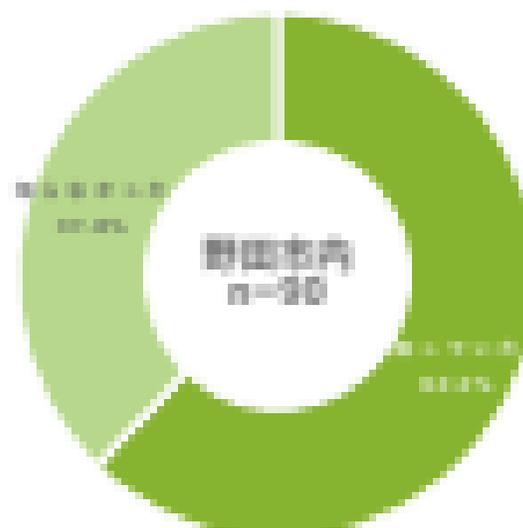
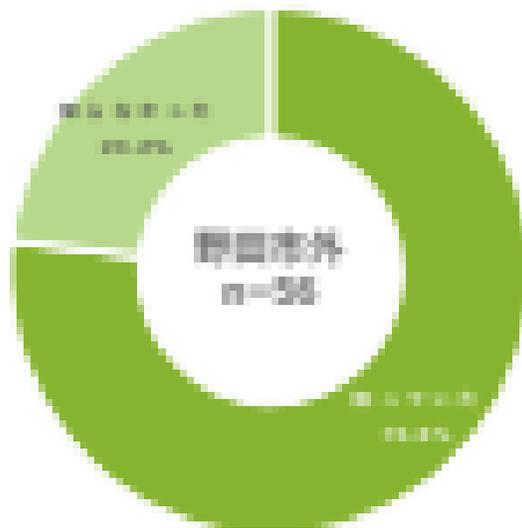
- ・ 市内外共に8割前後の人が知っていた

3. 同宿城は江戸を守るための重要な城の一つだった



- 市内外共に約半数の人が知っていた

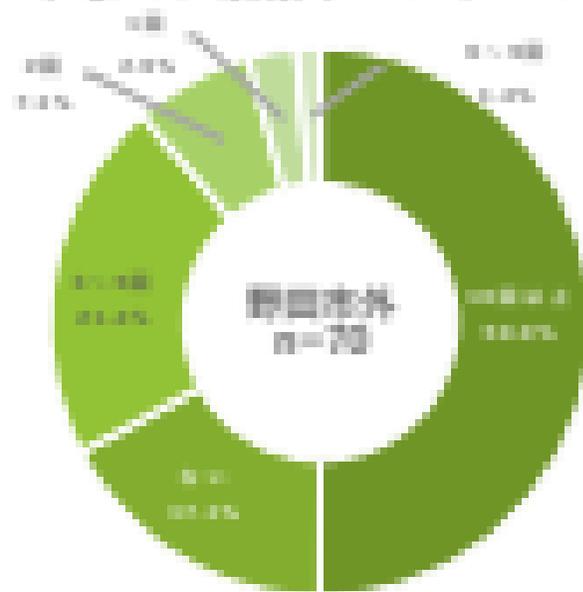
2. 鈴木寛太郎様ゆかりの地である。



- 市外の方が知っている割合が高い

10.野田市外在住の方にお聞きします。

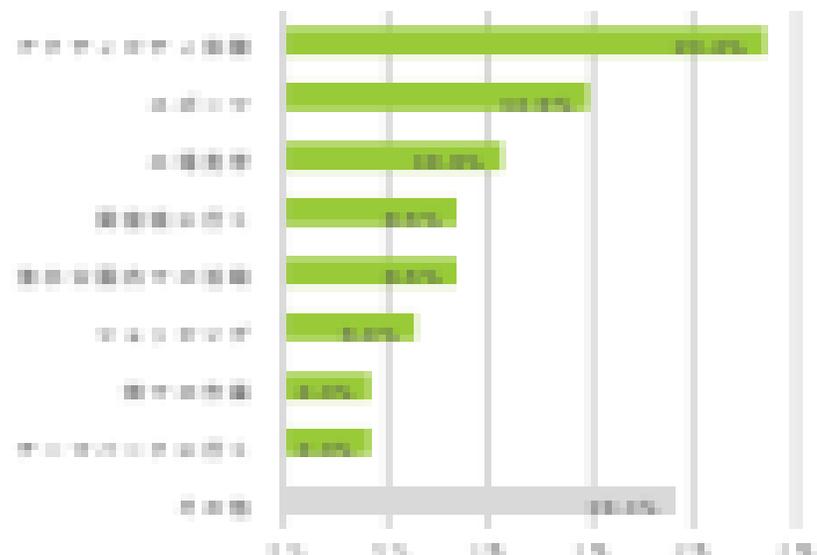
これまでに講演やレジャーでどのくらい野田市を訪れた事がありますか。



- 10回以上訪れた事がある人が、50%以上とこのイベント以前にも、多くの市外の方が野田市に遊びに来ていているといえる

11.野田市外在住の方にお聞きします。訪れた際に何を行いましたか。 （複数回答）

n=61

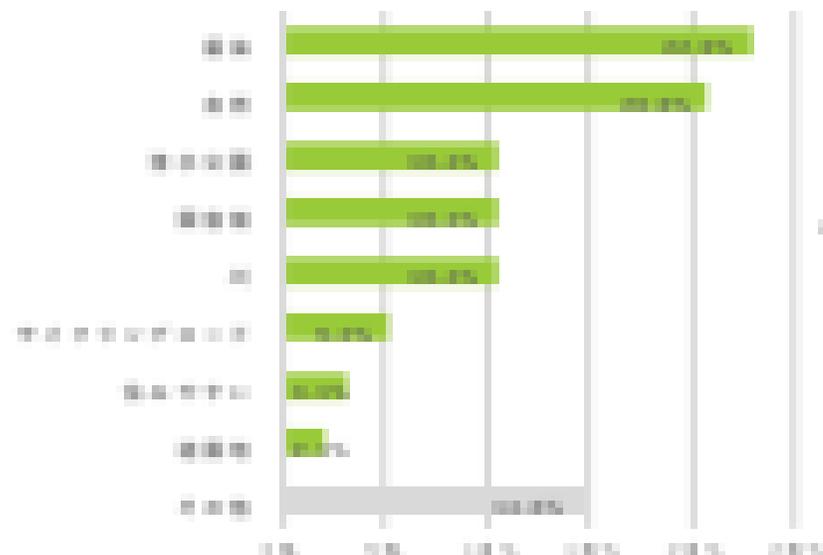


- ・ アタチィビティやスポーツなど、実際に何かを体験したという回答が多かった

12.野田車で一番魅力的だと思ふこと・もの・場所は何ですか。

（記述回答）

n=127



- 一番は価格であるものの、自然や湧水公園といったその他の回答数も一定数あった

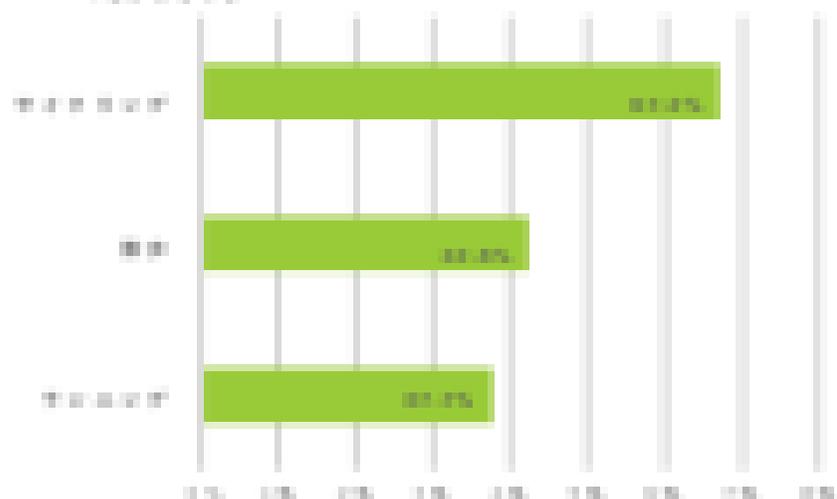
13.江戸川サイクリングロードを利用したことがありますか。



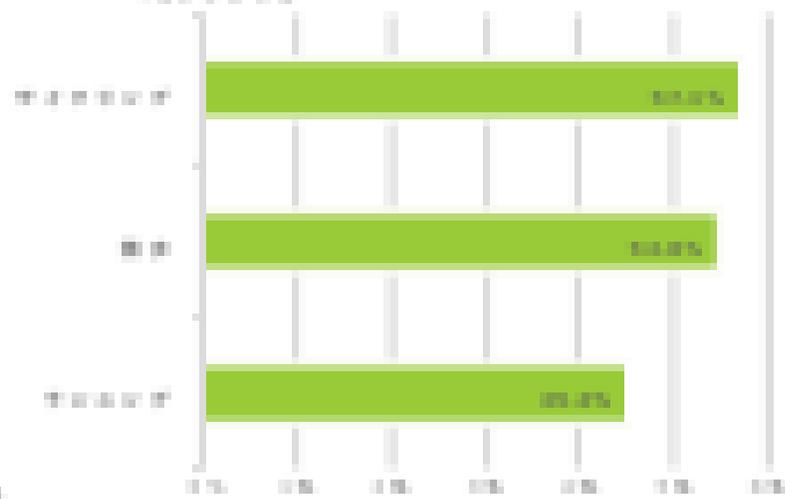
- 市内の利用経験者は46.0%とサイクリングロードに馴染みのある人も半数近くいた

14. 「江戸川サイタリングロードを利用したことがありますか」で「はい」と答えられた方にお聞きします。何をしましたか。

野田市外 n=18

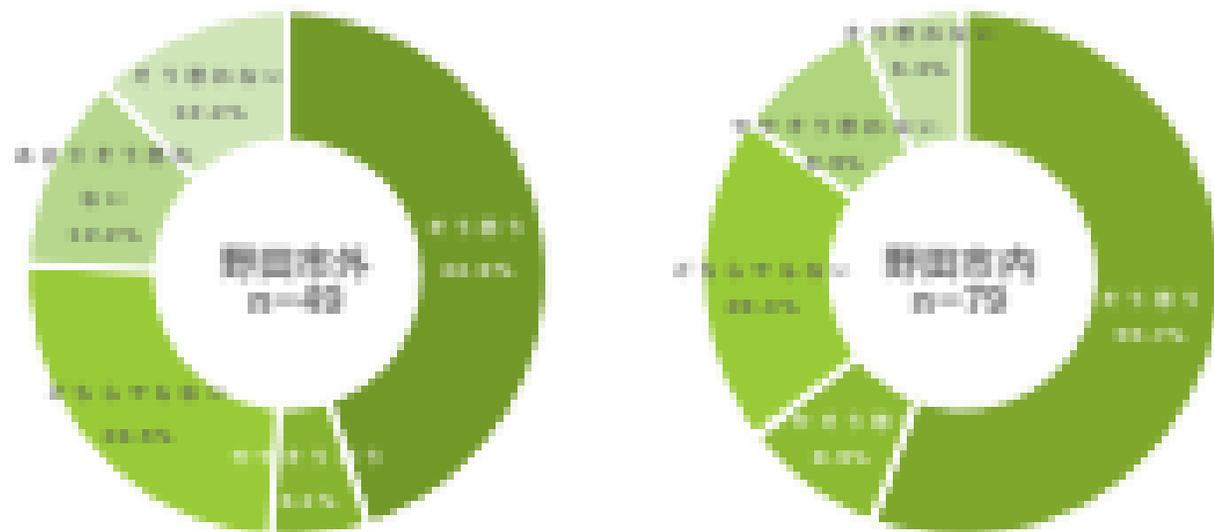


野田市内 n=61



- ・ 野田市内外どちらもサイタリングでの利用が最も多い

15.今後サイタラングロードを利用したいと思いますか。



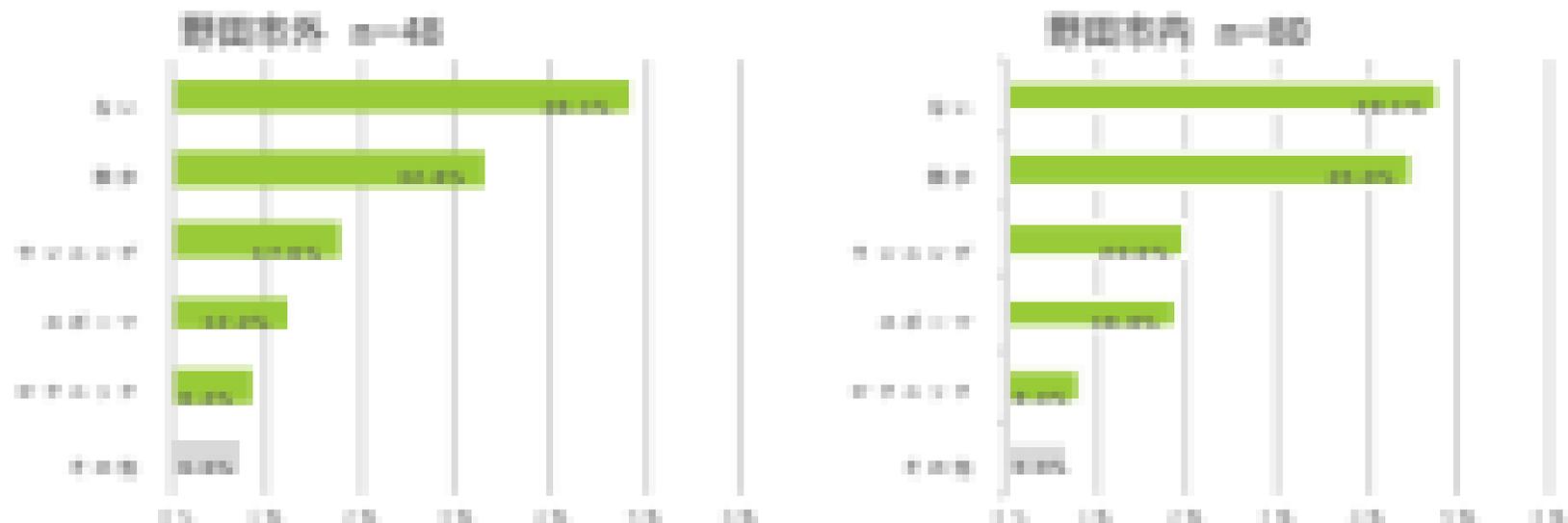
- 市民の方が利用に積極的であるといえる

18.今後レンタサイクルを導入した場合、江戸川サイタリングロードを利用したいと思いますか。



- 市外の方が「そう思う」と回答した割合が高く、市民の方が「どちらでもない」と回答した割合が高かった

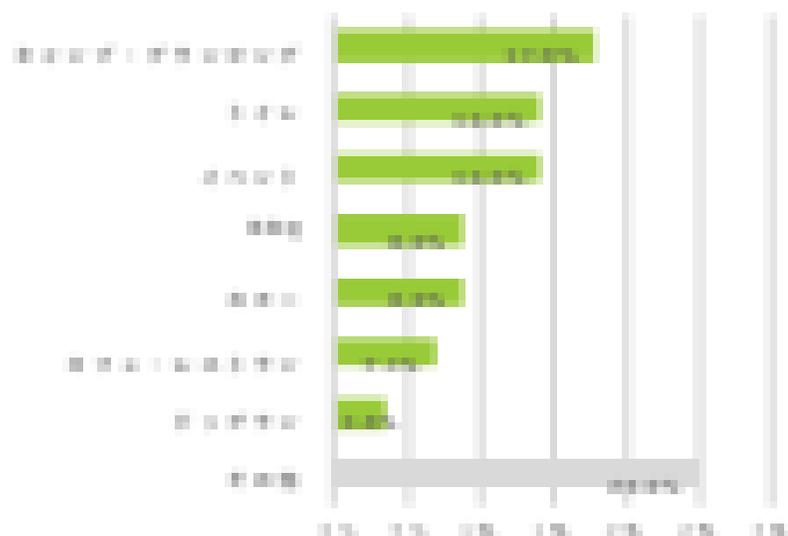
17.野田市の河川空間を利用した事がありますか。



- ・ 野田市内と市外であまり違いは見られなかった

18.今後どのような設備があれば野田市の河川空間をみたいと思いますか。
（記述回答）

n=52



- ・ キャンプやバーベキューなどのアクティビティができる設備やトイレなどの施設が求められている

まとめ

結果

- 市内外共に江戸川サイタリングロードについて知っている人は多い傾向だったが、今回行ったアタチビチの認知度は低めであった
- イベントへの再訪意欲は高い
- 市外からの参加者はこれまで野田市で体験活動を行ったことが多い

考察

- 市外からの訪問者は圏域から野田市を訪れている人が多い一方で、チャリオタやカヌー、風気球などのアタチビチ認知度は低いことから、今回のようなイベントは野田市の新たな魅力を知る機会になるのではないかと。

野田市の好きな場所をヒアリング調査

<目的>

- ・野田市民の方々との交流
- ・野田市民、近隣の方々から見た野田市の魅力的な場所を知る

<調査方法>

- ・駅や公園など主要な地点を目的とした、野田市の地図のパネルを作成
- ・当日会場者に野田の好きな場所・理由をパネルに記入して貰い、事前に作成したパネルの地図上に落とし込んだ



- ・ 主催者とゼミ生の交流をはかることが出来た
- ・ 野田市内外の主催者から89ヶ所の回答を得た



15/10/28 17:00



22/11/06 09:00



4/12/25

- 景観 7件
- 飲食店 28件
- 飲食店以外の施設 33件
- 歴史に関する場所 3件



川間の鉄橋
夕日が綺麗！

野田橋
春に藍の花が
キレイ！

野田橋
晴れの日に
富士山が見える

岡宿城跡し
富士山が見える

冬夏前後、夕方の
ダイヤモンド富士
五車橋

長水堂公園の
イチョウ

稲藪地
お祭りの時に夕陽
だけどここも野田橋！
同じ地のような場所

わかずき
とんかつ定食

はやき亭
カレーライスが
美味しい

遠井こんにやく店
くずしも
こんにやく美味しい

カレー屋駒ちゃん
グリーンカレーが
絶品

芝平
(おば屋、井もの)
焼肉鳥居美味しい！

ワゴン
焼肉ブランチ！
4000円〜
お肉とお魚両方
食べられる

オムライスが美味しい
オムライスが美味しい
オムライスが美味しい
オムライスが美味しい

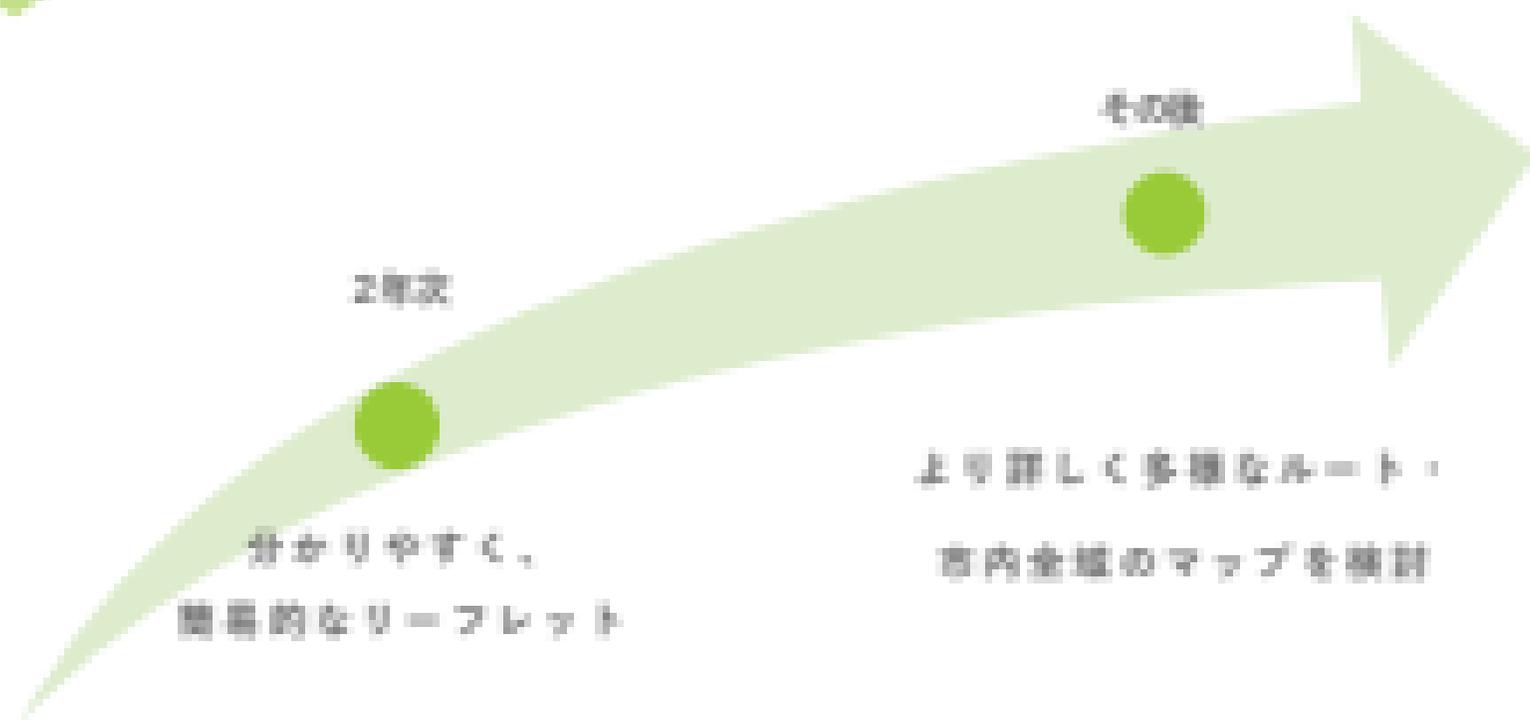
岡屋食堂
ドーナツが美味しい

わか屋
やわわに焼肉や焼
肉がおいしい
おしみが美味しい

焼肉屋がおいしい
焼肉屋がおいしい
焼肉屋がおいしい
焼肉屋がおいしい
焼肉屋がおいしい

<p>飲食店・店舗 （飲食店・店舗以外） （飲食店・店舗以外）</p>	<p>飲食店・店舗 （飲食店・店舗以外） （飲食店・店舗以外） （飲食店・店舗以外） （飲食店・店舗以外）</p>	<p>飲食店・店舗 （飲食店・店舗以外） （飲食店・店舗以外）</p>	<p>（飲食）飲食店・店舗 （飲食）飲食店・店舗 （飲食）飲食店・店舗 （飲食）飲食店・店舗</p>	<p>飲食店・店舗 （飲食店・店舗以外） （飲食店・店舗以外）</p>	<p>飲食店・店舗（飲食） （飲食店・店舗以外）</p>
<p>飲食店・店舗 （飲食店・店舗以外） （飲食店・店舗以外）</p>	<p>飲食店・店舗 （飲食店・店舗以外） （飲食店・店舗以外） （飲食店・店舗以外） （飲食店・店舗以外）</p>	<p>飲食店・店舗 （飲食店・店舗以外） （飲食店・店舗以外）</p>	<p>（飲食）飲食店・店舗 （飲食）飲食店・店舗 （飲食）飲食店・店舗 （飲食）飲食店・店舗</p>	<p>飲食店・店舗 （飲食店・店舗以外） （飲食店・店舗以外） （飲食店・店舗以外） （飲食店・店舗以外）</p>	<p>飲食店・店舗（飲食） （飲食店・店舗以外） （飲食店・店舗以外） （飲食店・店舗以外）</p>





1次リーフレット

2次リーフレット

3次リーフレット

4次

コンセプト	「野田市の魅力を再発見」「自転車でもちょっとまわってみよう」
ターゲット	普段サイクリングに馴染みのない野田市民・サイクリストのいずれの立場でも楽しめる
マップの構成	三つ折りで、清水公園・岡宮北側・岡宮南側エリアの3構成
掲載場所の選定基準	野田アウトドアスポーツフェスタのセアリング調査で「野田市の好きな場所」として挙げられた中から、ゼミ生が実際に取材を伺って魅力的だと感じた場所

「野田市の魅力を再発見」

サイタリスト
向け

「自転車でもちょっと回ってみよう」

普段サイタリング
をしない野田市民
向け

サイタリングロードの活用

K

野田市ならではの地域資源の活用

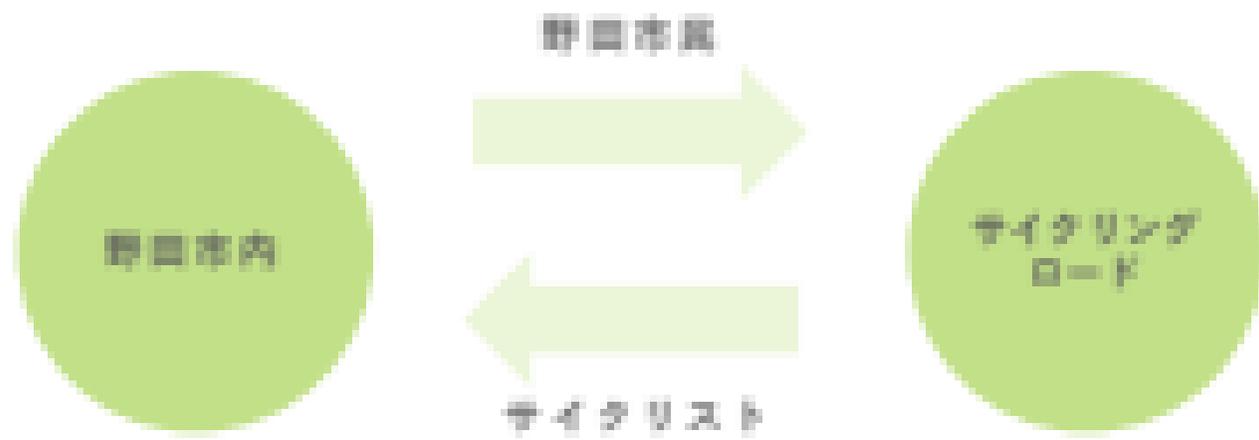
「Michi No Noda」のこれまでの活動の文脈を踏まえた仕上がりへ

1. 野田の魅力を再発見

2. 野田の魅力を再発見

3. 野田の魅力を再発見

4. 野田の魅力を再発見



普段サイタリングをしない人もサイタリングをするように、
サイタリストが市内に入って来るように

市内で約20kmにわたる江戸川サイタリングロードは、普段サイタリングをしない人には対象範囲が広すぎるため、特定の範囲ごとに紹介

湧水公園エリア

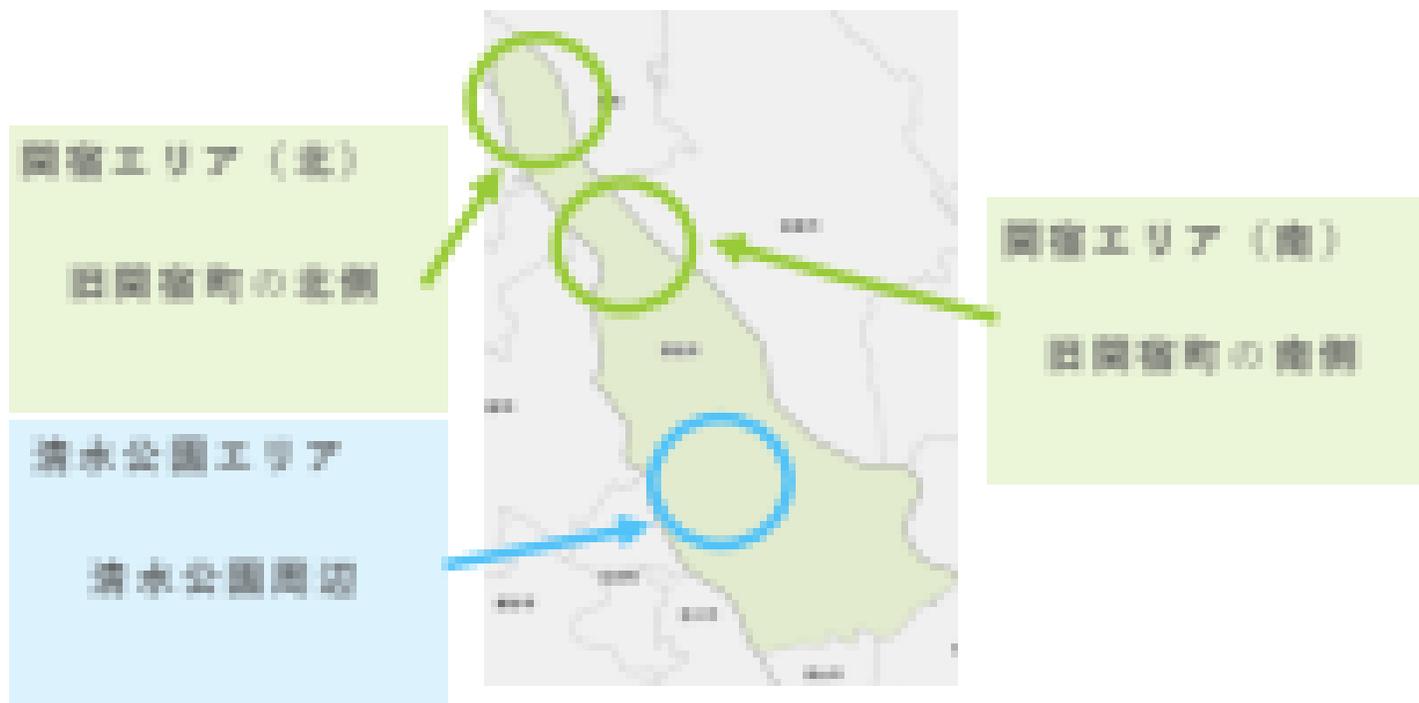
野田市最大のスポット
湧水公園を中心とする範囲

飲食店を中心に、街中を
歩きたい人向け

開宿エリア

2003年に野田市に
編入された
旧開宿町の範囲

サイタリングロードやのどかな
風景をゆっくり歩きたい人向け



出典：マップ・イット

- ・野田アウトドアスポーツフェスタで、「野田市の好きな場所」として教えていただいた場所
- ・実際に私たちが野田市を訪れて、インタビューを行うなかで魅力的に感じた場所



15/07/28 14:00



22/11/03 10:00



20/09/03 10:00

4/12/25

取材をしている様子 **清水公園**

訪問日：1/13、2/2

内容：清水公園周辺を自転車で移動

掲載候補に挙げよせていただいた場所の取材



15/02/28 10:00



22/01/06 09:00



20/09/03 09:00

4/12/25

取材をしている様子 **同宿南側**

訪問日：1/14、2/7

内容：同宿エリアの南側を自転車で移動
 高枝候補に挙げよせていただいた場所の取材



15/02/28 14:00



22/01/06 09:00



20/09/03 09:00

4/12/25

取材をしている様子 **同宿北側**

訪問日：1/14、2/7

内容：同宿エリアの北側を自転車で移動
高松駅構に駆けよせていただいた場所の取材



15分取材の様子



22分取材の様子



30分取材の様子

41分

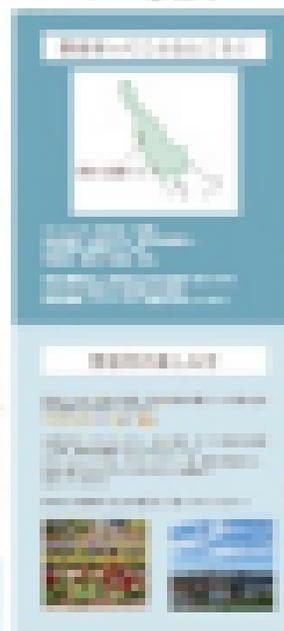
形式：

サイタリング中でも、立ち止まって
すぐに関ける工夫あり

中表紙



ウラ表紙



オモテ表紙



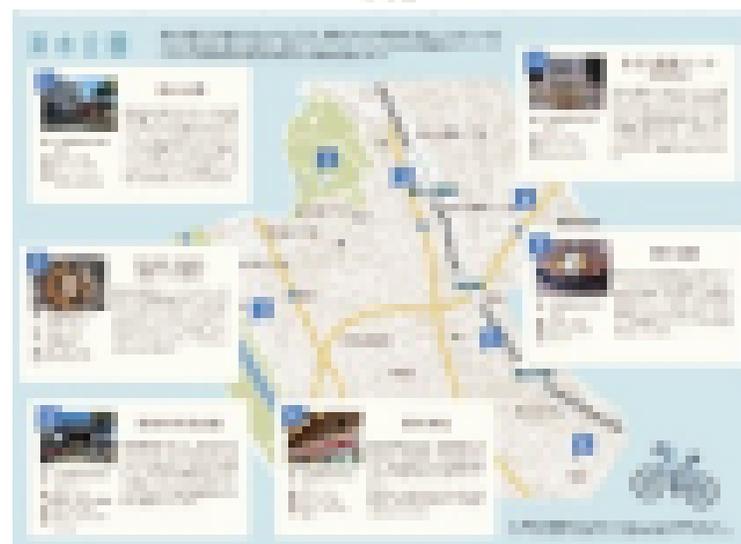
中身：

野田の豊かな自然の中で、
食、歴史、アクティビティの
全てのコンテンツを南しめるように
場所を取り上げた



清水公園

中巻



中表紙



ウラ表紙



オモテ表紙



同窓会例



中表紙



ウラ表紙



オモテ表紙



開宿北側

中巻



中巻続

ウチ巻紙

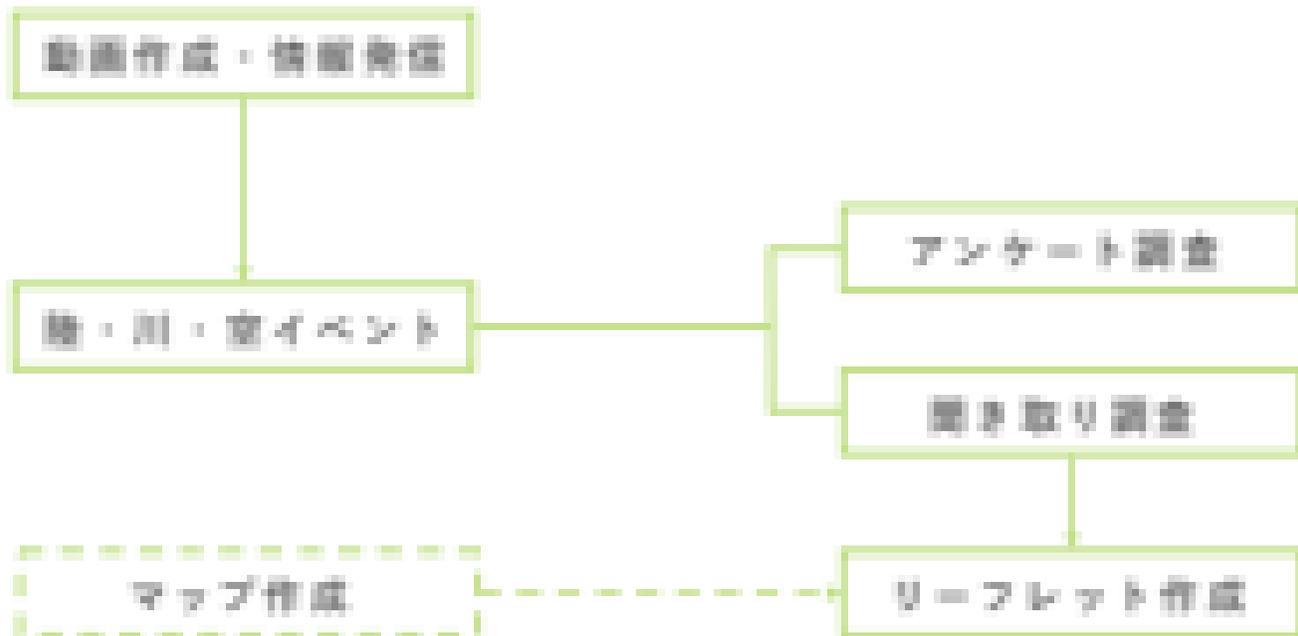
オモテ巻紙



発行部数（予定）：2万7000×3部 合計8万1000部

設置場所（予定）：市役所、駅広告、いちいのホール、同窓会、清水公園、掲載させて頂いたお店

4.まとめ



①情報発信の内容の再構築

- ・野田の魅力発見・創出のための情報発信
- ・イベントのみならず日常的な野田市の風景を切り取り発信する
〔例〕飲食店・野田市で体験できるアクティビティ・ロケ地紹介等

②よりサイタリングロードを楽しんでもらうための仕掛け

- ・より詳細な情報や回遊ルートを作成
- ・市民を巻き込んだ社会実験の実施、市民の意見を先にブラッシュアップ
- ・河川敷空間の多様な活用
〔例〕キャンプサイトの整備、イベントの開催等